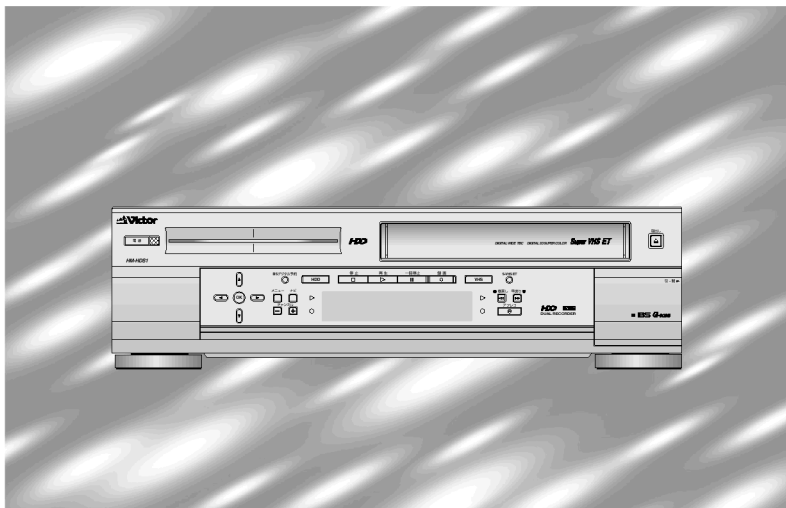


基本編

ハイブリッドレコーダー
型名 HM-HDS1

HYBRID RECORDER

HM-HDS1



お買い上げありがとうございます。

△ご使用前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(6~9ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要などきにお読みください。

はじめに

ふだんの使いかた

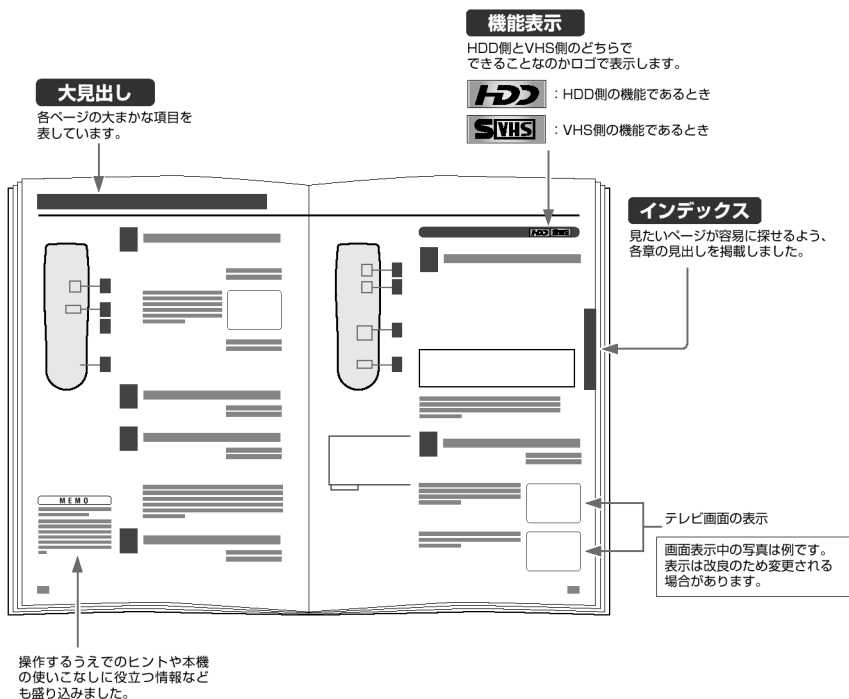
便利な機能

設置と準備

その他

この取扱説明書の見かた

- この取扱説明書は、「設置と準備」が、冊子の中ほどより後ろにあります。お客様ご自身で、お買い上げになったあとの設置や準備をされるときは、まずここからご覧ください。(51ページ参照)
- 取扱説明書内の表現について
 - 操作ボタンについて
本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。



マークについて

ご注意!

ぜひ注意していただきたい重要な内容。



忘れないで

故障かな? と思う前に読んでいただきたい情報。

お願い

本機を、より快適に使用していただくための情報。

M E M O

本文に掲載しきれない内容をまとめたお役立ち情報。

最初にお読みください	もくじ	3	はじめに
	主な特長	4	
	安全上のご注意	6	
	使用上のご注意	10	
	各部の名称	12	
	メニューの使いかた	16	
	メニュー項目と設定	18	
ハードディスクを使う ビデオを見る 録画予約する 基本操作を説明します。	録画や再生をしてみる	  20	ふだんの使いかた
	再生について	  26	
	録画について	  28	
	録画を予約する	  30	
	Gコードを使って予約する	30	
	Gコードを使わずに予約する	32	
	重複した予約の修正のしかた	35	
予約を確認・変更する	  36		
ほかにもどんなことが? そんなときにお読みください。 ●録画した番組の頭出しをする ●再生中の便利な機能 ●録画に便利な機能	時間差再生機能を使う	 38	便利な機能
	見たい番組(録画)を探す	 41	
	聞きたい音声を選ぶ	  42	
	再生に便利な機能	  43	
	映像のちらつきを調節する	 46	
	録画に便利な機能	  47	
設置と接続をするときは ここからお読みください。 ●UHF/VHFアンテナやテレビと接続し ます ●チャンネルの設定をします ●時計を合わせます ●BSアンテナの設定をします	設置と準備の進めかた	51	設置と準備
	リモコンの設定をする	53	
	本機にアンテナとテレビをつなぐ	56	
	BSアンテナをつなぐ	59	
	BSアンテナの設定をする	60	
	受信チャンネルを設定する	64	
	日付と時刻を設定する	76	
MUSE-NTSCコンバーターを接続する	78		
	BSデコーダを接続する	79	
困ったときは… ここをお読みください。	故障かな? と思う前に	84	その他
	こんなメッセージが表示されたら	86	
	地域一覧	89	
	索引	93	
	主な仕様	94	
	保証とアフターサービスについて	95	
	サービス窓口案内	96	

主な特長

ハードディスクとS-VHSデッキを搭載

アクセス速度が早く、同時読み出し、記録が可能なハードディスクと、画質に定評のあるS-VHSデッキのダブルデッキです。

時間差再生(録画時) 録画中に番組の始めから見ることができる

いま録画している番組を、録画を続けながら、冒頭から再生して見るすることができます。それが、ハードディスク内蔵レコーダーならではの機能<時間差再生>です。再生中、一時停止・スロー・早送りなどの特殊再生が行えます。

(P.39)

時間差再生(受信時) 受信(視聴)中、番組の一時停止や巻き戻しができる

放送受信中に一時的にHDDへ書き込みを行っているので受信中の番組をさかのぼって再生することができます。合わせたチャンネルの番組を、最大3時間記録しておくことができるので、不意な来客などでも、一時停止ボタンを押しておけば、用事を済ませてから続きを見ることができます。

ご注意

電源を切った時やチャンネルを切り替えた場合、書き込み部分は消去されます。

(P.39)

HDD同時録画再生 録画中でも、すでに録画した番組の再生ができる

ハードディスクに番組を録画しながら、すでに録画されている別の番組を再生して見るすることができます。これも、ハードディスクならではの機能です。

(P.39)

おまかせ毎週録画

定期的に放送される番組を、上書き更新しながら録画する

毎週あるいは毎日、同じ時間に放送されるドラマやニュース番組などを、上書きで更新しながら録画することができます。1週前の番組の上に新しい番組を自動的に録画していきますから、毎回消去するなどのほんごつな操作も必要ありません。またハードディスクに自動録画するのでテープの入れ忘れによる録画ミスを防げます。

(P.33)

2番組同時録画

ハイブリッドレコーダーだからできる

あの番組も録画したい。この番組も録画したい。そんな時には、ハードディスクとS-VHSで2つの違った番組を同時に録画。ハードディスクとS-VHSが1つになったハイブリッドレコーダーだから、こんなことも可能です。

ご注意

別ノース入力に限ります。地上波どうしやBSデジタル放送どうしの2番組同時録画は行えません。

(P.21)

BSデジタル予約(HDDのみ)

BSデジタルチューナー側でEPG録画予約

BSデジタル放送を手間なく録画予約できる便利な機能。別売りのBSデジタルチューナーやCSチューナー側のEPGで予約操作をするだけでHDD側が自動的に録画を開始。ハードディスクに録画されるので従来のようなテープの入れ忘れによる録画ミスを防げます。

ご注意

録画防止用のコピーガードがついている番組は、録画できません。

(P.50)

安全上のご注意

ご使用前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



一般的注意



手はさまれる

- してはいけない行為(禁止行為)を示す記号



禁止



水場での使用禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

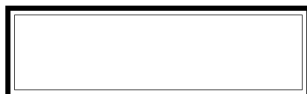
- 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号



一般的指示



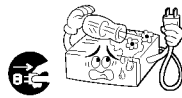
プラグをコンセントから抜く



万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

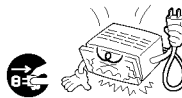
■ 火災や感電の原因となります。

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- 内部に水や物が入ってしまったとき。



- 落としたり、キャビネットが破損したとき。

- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



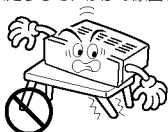
■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



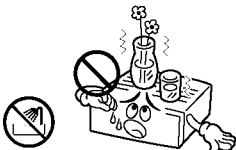
この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様 の手の届くところに置かない

- 頭からかぶると窒息の原因となります。



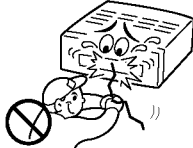
この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、 化粧品、薬品など)を置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。



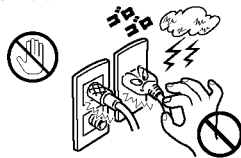
この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しな い

- 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。

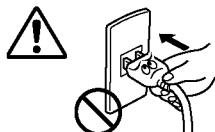


電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

- 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。



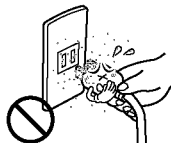
電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 - ・ 電源コードを加工しない。
 - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
 - ・ 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
 - ・ 電源コードを熱器具に近づけない。



電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

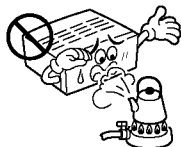
- 火災や感電の原因となります。



安全上のご注意(つづき)

次のような所には置かない

- 火災や感電の原因となることがあります。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
 - ・ 熱器具の近くなど
 - ・ 窓ざわなど水滴の発生しやすいところ



他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

- 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。

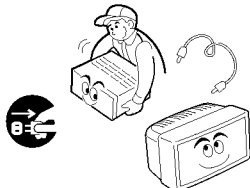
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない。
- ・ テーブルクロスなどを掛けない。
- ・ 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。



- ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

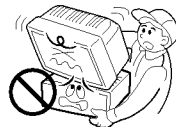
移動するときは、電源プラグや接続コード類ははずす

- 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
- カセットテープも取り出しておいってください。



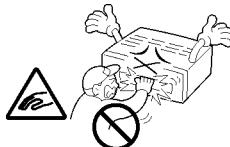
この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



カセットの出し入れ口に手を入れない

- 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



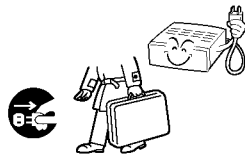
この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

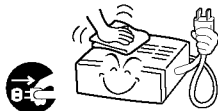
- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。





お手入れをするときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



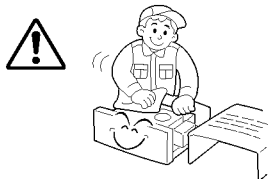
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

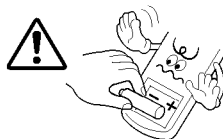
- 内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。



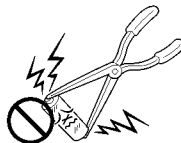
電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをご守りください。

- ・ 電池はプラス(+)とマイナス(-)の表示通り入れる。
- ・ 指定以外の電池を使用しない。
- ・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。



- ・ 電池(電池ケース)のプラス(+), マイナス(-)をショートさせない
- ・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてない
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく



- もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

使用上のご注意

ご使用前にお読みください。

設置する際のご注意

- 本機はハードディスクを搭載しています。ハードディスクは微細な磁気変化を読み取る装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。
 - ・ 振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しない。
 - ・ 温度差の激しいところ、(結露することがあります)湿度の高いところに置かない。
 - ・ 本機背面の冷却用ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避ける。
 - ・ 縦置きなどで使用しない。

ご使用になる際のご注意

- 本機は電源が「入」の状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。

このためご使用になるときは、特に次の点にご注意ください。

- ・ 振動や衝撃をあたえない。
無理な衝撃を与えると記録されているデータが損なわれるだけでなく、ハードディスクそのものを破損する恐れがあります。
- ・ 強い磁気をもっているもの、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近づけない。
ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。
- ・ 本機の電源が入っているときに電源プラグを電源コンセントから抜かない。
ハードディスクの動作中に電源が切れると、ディスクを傷めることがあります。また、保存されたデータを損なう原因となることがあります。必ず電源ボタンを押して電源「切」にしてください。
- ・ 温度差の激しいところ、(結露することがあります)湿度の高いところに置かない。
 - 結露(つゆつき)について
よく冷えたビールをコップにつくと、コップのまわりに水滴が付きまします。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。
 - つゆつきが発生すると
ハードディスクや内部のヘッドドラムに水滴が付き、ハードディスクやテープ、ヘッドを傷めてしまいます。

ご使用になる際のご注意

- 次のようなときにつゆつきになりやすいので、ご注意ください。
 - ・ ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・ 急に部屋を暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - ・ 湿気の多いところ
- つゆつきになりそうなときは、あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。
- 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。数時間待ってからご使用ください。

- HDD側を選んで番組を視聴するときは、実際の放送と時間的なズレがあります。

これは、受信した映像を1度ハードディスクに書き込んでから再生するため、時間の遅れはおおよそ3秒間になります。また、ハードディスク側を選んでいる状態で電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

キャビネットのお手入れは

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料はがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

録画の前にお読みください

- テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。

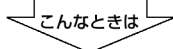
内容の補償について

- 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。ハードディスクに録画した番組は、早めにビデオカセットにダビングするなど、ハードディスクの破損に備えることをおすすめします。
- ハードディスクが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

VHSデッキをご使用になる際のご注意

(1)きれいな画面でご覧いただくために (クリーニングテープを使った清掃)

- 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。
- **こんな症状になったら**
 - テープを再生すると、ザラザラした画面になる
 - 映像が不鮮明、または映らない
 - 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」(19ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)



- 乾式のクリーニングカセットTCL-DEを使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

- 高温・多湿(梅雨時期など)
- 空気中のほこり
- テープの傷、汚れ
- 長時間の使用など

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(96～97ページ)にご相談ください。

(2)使用できるビデオカセットと保管について

- ビデオカセットは、
タイプをお使いください。
- 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消えます。
- ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
- ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
- テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
- 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。
- 次のような所はさけて保管してください。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光が当たるところやストーブの近く
 - ・ 磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。

Gコードについて

Gコードシステムはジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

著作権保護技術について

本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

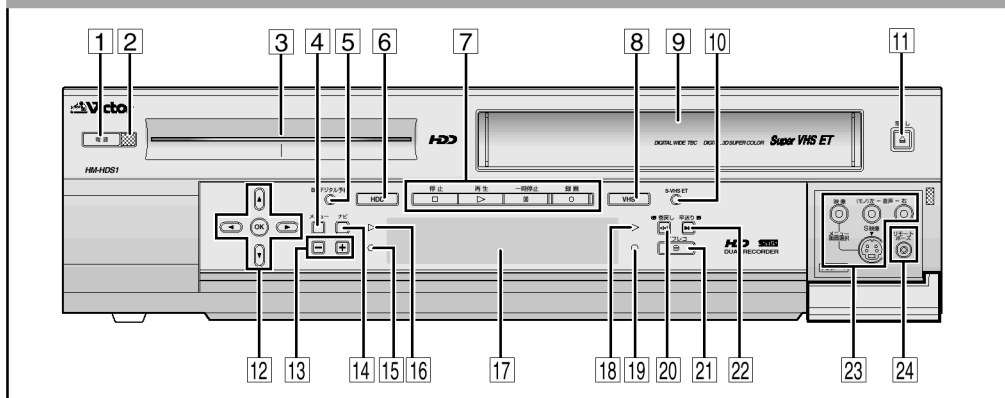
著作権について

- ・ 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。
- ・ 本機で録画・編集したもののや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

各部の名称

(※P.)の中の数字は参照ページです。ハードディスクはHDD、テープはVHSと略しています。

本体前面



本体前面

1 電源ボタン

本機の電源を入/切します。

2 リモコン受光部

リモコンで操作するときは、ここに向けて操作します。

3 ハードディスクインジケータ

ハードディスクが動いているときには青色に点灯します。点滅しているときは動作準備中です。ボタン操作などをしないでください。

4 メニューボタン

メニューを表示させるときに押します。(※P.16)

5 BSデジタル予約ボタンとインジケータ

ハードディスクに外部チューナーなどを使って番組を予約するときには押します。(※P.50)

6 HDDボタンとインジケータ

HDD側を選ぶときに押します。選択されると橙色に点灯します。(※P.20)

7 操作部

停止(■)ボタン

録画や再生を止めます。(※P.21、22)

再生(▶)ボタン

再生を始めます。(※P.22)

一時停止(⏸)ボタン

HDD側: 再生中に押すと、一時停止します。
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。
また、2秒以上押し続けるとスロー再生になります。

VHS側: 再生中や録画中に押すと、一時停止します。

一時停止中にくり返し押すと、コマ送り再生ができます。

録画(●)ボタン

録画を始めます。(※P.21)

録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。(※P.29)

8 VHSボタンとインジケータ

VHS側を選ぶときに押します。選択されると橙色に点灯します。(※P.20)

9 VHSカセット挿入口

VHSカセットを入れます。

10 S-VHS ETボタン

VHSテープにS-VHSの画質で録画するときには押します。(※P.49)

11 取り出し(▲)ボタン

VHSカセットを取り出すことができます。(※P.27)

12 カーソル(◀▶▲▼)ボタン/OKボタン

メニュー項目を選んだり、サムネールを選んだりするときに使います。OKボタンは選んだ項目やサムネールを確定するときには押します。また、再生中はカーソルボタン(◀▶)を押すと、可変速再生ボタンとして働きます。

13 チャンネル+/ーボタン

チャンネルを切換えます。
VHS側のトラッキング調節にも使用します。(※P.46)

14 ナビボタン

ナビゲーション機能を使うときに使用します。

15 録画インジケータ(HDD側)

HDD側で録画中に点灯します。

16 再生インジケータ(HDD側)

HDD側で再生中に点灯します。

17 表示窓

詳しくは15ページをご覧ください。

18 再生インジケータ(VHS側)

VHS側で再生中に点灯します。

19 録画インジケータ(VHS側)

VHS側で録画中に点灯します。

20 巻戻し(⏮/◀)ボタン

再生中は、映像を見ながら巻戻しができます。(※P.27)
VHS側では停止中に押すと、テープを巻戻します。(※P.27)

21 アフレコボタン

VHS側でアフレコをするときに使います。

22 早送り(▶▶/⏭)ボタン

再生中は、映像を見ながら早送りができます。(※P.27)
VHS側では停止中に押すと、テープを早送ります。(※P.27)

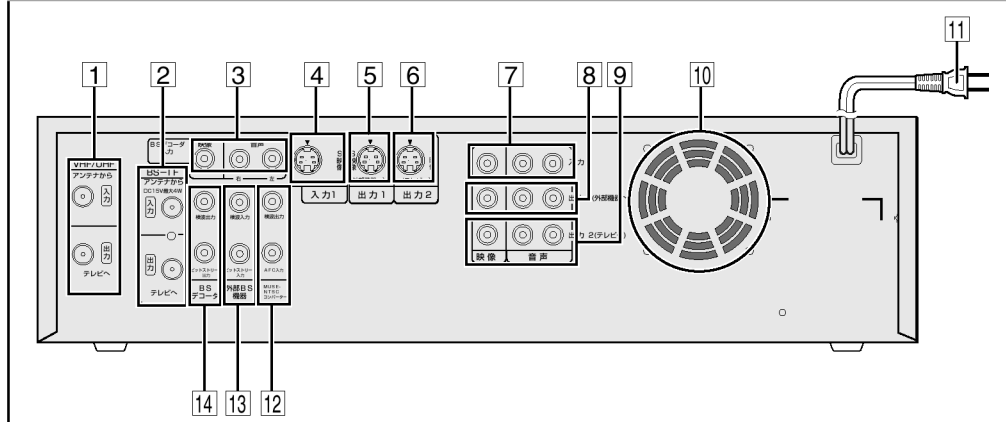
23 映像/音声入力F-1端子(前面扉内)

ビデオムービーなどの映像をダビングしたいときにお使いください。メニューの映像入力F-1でS映像か映像を選んでください。(※P.19)

24 リモートポーズ端子(前面扉内)

VHS側でビクター製のビデオムービーなどを接続して、テープにダビングや編集するときに使います。

本体背面



本体背面

① VHF/UHF入力端子

VHF/UHFアンテナをつなぎます。(※P.56)

VHF/UHF出力端子

テレビのVHF/UHFアンテナ入力端子とつなぎます。
(※P.57)

② BS IF入力端子

BSアンテナをつなぎます。(※P.59)

BS IF出力端子

BSテレビのBSアンテナ入力端子とつなぎます。
(※P.59)

③ BSデコーダ入力

BSデコーダなどの映像/音声出力端子とつなぎます。

④ S映像入力1端子

映像/音声入力1端子のS映像端子です。
BSデジタルチューナーや他のビデオデッキやチューナーな
どのS映像出力端子とつなぎます。
メニューの映像入力L-1を「S映像」にしてください。(※P.19)

⑤ S映像出力1端子

映像/音声出力1端子のS映像端子です。
他のビデオデッキなどのS映像入力端子とつなぎます。

⑥ S映像出力2端子

映像/音声出力2端子のS映像端子です。
テレビのS映像入力端子とつなぎます。(※P.58)

⑦ 映像/音声入力1端子

BSデジタルチューナーや他のビデオデッキやチューナーな
どの映像/音声出力端子とつなぎます。
メニューの映像入力L-1を「映像」にしてください。(※P.19)

⑧ 映像/音声出力1端子

他のビデオデッキなどの映像/音声入力端子とつなぎます。

⑨ 映像/音声出力2端子

テレビの映像/音声入力端子とつなぎます。(※P.58)

⑩ 放熱孔

内部に冷却用ファンがありますので、ふさがないようにして
ください。また、内部の温度によっては電源を切ってもしば
らくは内部の冷却用ファンが回転しています。

⑪ 電源コード

⑫ MUSE-NTSCコンバーター端子

検波出力端子: MUSE-NTSCコンバーターの検波入力端
子とつなぎます。(※P.78)

AFC入力端子: MUSE-NTSCコンバーターのAFC出力
端子とつなぎます。(※P.78)

⑬ 外部BS端子

検波入力端子: BS内蔵テレビなどの検波出力端子とつ
なぎます。(※P.79)

ビットストリーム入力端子:

BS内蔵テレビなどのビットストリーム
出力端子とつなぎます。(※P.79)

⑭ BSデコーダ端子

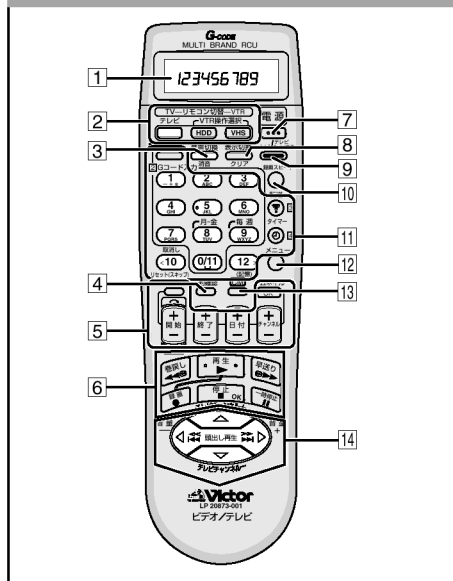
検波出力端子: BSデコーダーの検波入力端子とつなぎ
ます。(※P.79)

ビットストリーム出力端子:

BSデコーダーのビットストリーム入
力端子とつなぎます。(※P.79)

各部の名称(つづき)

リモコン



1 液晶表示窓

通常は操作できる機器を「VTR A(VTR B、C、D)」、「TV」と表示しています。Gコード予約をするときは、入力したGコード番号が表示されます。

2 リモコン切換(テレビ/HDD/VHS)ボタン

上のイラストで「白く」なっているボタンは、ビデオ操作とテレビ操作の両方に使用できます。

- テレビを操作したいときには、先にリモコン切換のテレビボタンを押します。
- HDD側を操作したいときには、先にリモコン切換のHDDボタンを押します。
- VHS側を操作したいときには、先にリモコン切換のVHSボタンを押します。

3 音声切換/消音ボタン

液晶表示窓がVTRのときに押すと、HDD側/VHS側では聞きたい音声を選べます。(※P.42)

液晶表示窓がTVのときに押すと、一時的にテレビの音声を消すことができます。もう1度押すと元の音量に戻ります。

4 予約確認ボタン(※P.36)

録画予約を確認したいときに押します。

5 新・快速予約ボタン(※P.32)

開始+/-ボタン: 録画開始時刻を入力します。

(↶): HDD側/VHS側:

再生中に押すと、CMスキップ機能として働きます。(※P.44)

(↷): HDD側: 約7秒を巻き戻すチヨット見バック機能として働きます。(※P.40)

VHS側: この機能はありません。

終了+/-ボタン: 録画終了時刻を入力します。

日付+/-ボタン: 録画日を入力します。

チャンネル+/-ボタン: 録画チャンネルを選びます。

OK、サムネイルボタン: 録画予約などの設定を決定するとき押します。録画中はサムネイル記録ボタンとして働きます。

6 テープ操作ボタン

巻戻し(↶/⏮)、再生(▶)、早送り(▶▶/⏭)、録画(●)、停止(■)、一時停止(⏸)

7 電源ボタン

電源を入/切します。

8 表示切換/クリアボタン

液晶表示窓がVTRのときに押すと、表示窓やテレビ画面のカウンター表示を切り換えます。(※P.26)

タイトル修正時には、入力した文字を消すクリアボタンとしても働きます。

9 ナビ/テレビ入力切換ボタン

液晶表示窓がVTRのときは、ナビ画面を表示させるナビボタンとして働きます。また、液晶表示窓がTVのときに押すとテレビの入力切換ができます。

10 録画スピードボタン

録画スピードを変更するときに押します。

11 Gコード予約ボタン(※P.30)

数字ボタン(1~9、0/11): Gコードボタンを押したあとで、数字入力ボタンとして働きます。

転送ボタン(⇄): 入力したGコードを本体に転送するときに押します。

タイマー(⌚)ボタン: 予約録画を設定/解除します。

リセット(スキップ)(10)取消しボタン

テープカウンターをリセットするときに押します。(※P.30)

チャンネルスキップを設定したいときに押します。(※P.71)

記憶ボタン(12)

チャンネルを記憶させたいときに押します。(※P.67)

HDD側のナビで番組を複数選択するボタンとして働きます。(※ナビゲーション: 編集編 P.9)

テレビチャンネルボタン(1~12)

リモコン切換のテレビボタンを押したあとで、テレビのチャンネルを選びます。

タイトル修正ボタン

タイトル修正をするときに使います。

12 メニューボタン(※P.16)

メニューを呼び出すときに使います。

13 CMボタン

VHS側で録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。(※P.33)

14 メニュー操作ボタン

メニュー、◀/▶/▼/▲

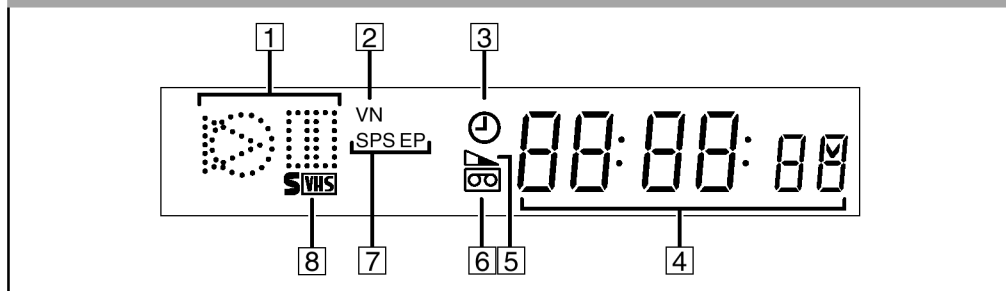
頭出し再生(◀◀/▶▶)ボタン(※P.41)

可変速再生(<</>>)ボタン(※P.43)

テレビチャンネル+/-ボタン

テレビ音量調節+/-ボタン

本体表示窓



本体表示窓には、現在選択されているデッキ(HDDまたはVHS)の状態が表示されます。

1 テープ走行表示

- ▷：再生中に点灯し、リピート再生中は点滅します。
- ：録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
- ⏸：一時停止中に点灯します。
- ⏪：アフレコ中に点灯します。

2 VN(VHSナビ)表示

VHS側のVHSナビを使うと点灯します。(※P.23)

3 タイマー(🕒)表示(VHS側のみ)

VHS側の予約録画待機中のときに点灯します。

4 タイムカウンター／時計表示

表示切換ボタンを押すと、走行時間、残量、時計やチャンネル表示に切り換わります。

5 残量(🔋)表示

残量が表示されているときに点灯します。

6 カセット(📀)表示

本機の中にカセットが入っているときに点灯します。

7 録画スピード表示(HDD/VHS兼用)

HDD側

- SP：約6Mbpsで記録し、最も高画質です。
- LP：約4Mbpsで記録し、高画質です。
- EP：約3Mbpsで記録し、ふつうの画質です。
- SEP：約2Mbpsで記録し、やや画質が落ちます。

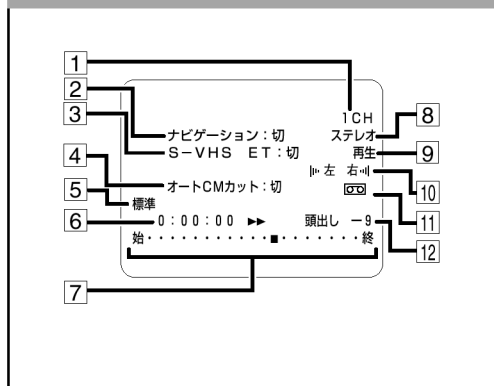
VHS側

- SP：録画スピードが「標準」のときに点灯します。
- EP：録画スピードが「3倍」のときに点灯します。

8 S-VHS表示

S-VHSモードで録画できるときに点灯します。

テレビ画面表示(VHS側)



1 チャンネル番号

2 ナビゲーション

3 S-VHS ET

4 オートCMカット(※P.48)

5 録画スピード

6 カウンター

7 テープ走行位置

8 受信放送の音声

9 テープ走行

10 音声出力(※P.42)

11 カセット

12 頭出し番号(※P.41)

MEMO

- メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。左の表示が同時にすべて表示されることはありません。

テレビ画面表示(HDD側)

- 再生中の表示：※P.26
- 時間差再生中の表示：※P.39

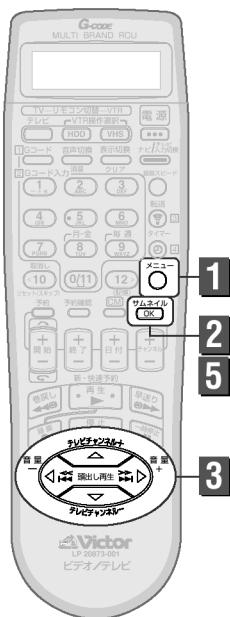
- 録画中の表示：※P.28

メニューの使いかた

本機の設定を変えるには、メニューを使います。

メニューは、本体またはリモコンのメニューボタンを押して表示させます。

ここではメニューの呼び出しかたと構成を説明します。操作を行うときは早い操作をさけてください。



その前に...

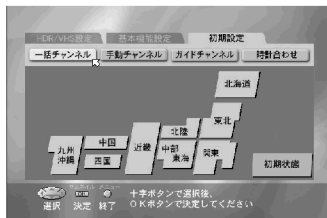
- テレビの電源を入れて、外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)



忘れては

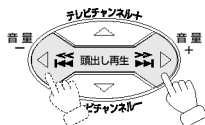
HDD側を選んでいる状態で電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

1 メニューを表示させる



お買い上げ時は、初期設定画面が表示されます。

2 設定したい項目を「HDD/VHS設定」、「基本機能設定」、「初期設定」から選ぶ



項目に合わせてから

MEMO

本体で操作するときは

- 本体で操作するときは、本体のメニューボタン、カーソルボタン、OKボタンでリモコンと同じように設定することもできます。メニュー画面を操作しているときはリモコンの停止ボタンもOKボタンとして使えます。

メニューのカーソルの位置

- メニューを呼び出したとき、時計が設定されていれば「HDD/VHS設定」に、時計が設定されていないと「初期設定」にカーソルが表示されます。

メニュー表示中は音声が出ません

- メニューを呼び出すと、消音されます。メニューを消すと、消音が解除され音声が出ます。

設定画面と項目について

本機の設定画面は機能により別れています。設定したい項目により設定画面を選んでください。

HDD/VHS 設定画面

HDD 設定 時間差再生、オートCMスキップ

VHS 設定 1..... ナビ登録、Vスタビライズ、TBC、テープレベルアップ、インテリジェントピクチャー

VHS 設定 2..... S-VHS テープ録画、ぴったり録画、二か国語音声録音、ミックス音声

基本機能設定画面

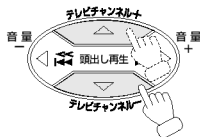
機能設定 BS独立音声、BS アンテナ電源、オンスクリーン、ブルーバック

映像入力設定 ... 前面/背面端子の映像入力選択 (S映像/映像)

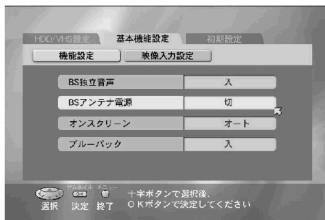
初期設定画面 チャンネル設定、時計合わせなど、設置のときに設定する項目が含まれます。

3 変更したい項目を選ぶ

(例)基本機能設定の機能設定画面



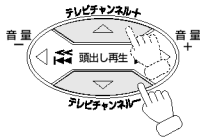
項目に合わせて
から



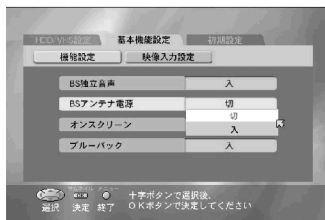
変更したい項目へカーソルを移動させOKボタンを押すと**選択メニュー**が表示されます。

4 設定を変える

(例)BSアンテナ電源の設定



選択してから



選択メニューのハイライト部分が**選択**になります。選択したい状態をハイライトさせてOKボタンを押します。

MEMO

いくつもの項目を設定したいとき

- 手順4のあと、続けて他の項目を設定できます。

5 メニューを終了する

メニューボタンを押して終了する。

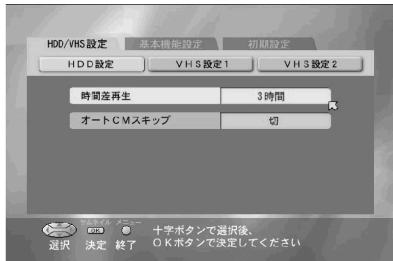


メニュー項目と設定

本機の各設定画面と初期設定は次の通りです。

■ HDD/VHS設定

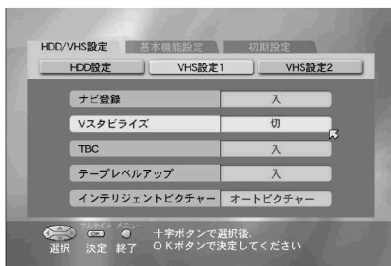
HDD設定 項目と設定内容



(設定の□はお買い上げ時の状態)

- 時間差再生: ハードディスクに一定の容量を予約して、一時的に受信放送や外部入力の映像を記録する機能です。設定を変更するとハードディスクの記録量などの状態により時間がかかることがあります。(P.38)
 - 切 時間差再生はできません。
 - 30分 最長時間差再生時間を30分にします。
 - 1時間 最長時間差再生時間を1時間にします。
 - 3時間 最長時間差再生時間を3時間にします。
- オートCMスキップ: 再生時に録画された放送音声がか国語放送かどうか検出し、自動的にCMをスキップするかどうかの設定です。(P.44)
 - 切 CMをスキップしません。
 - 入 自動的にCMをスキップします。

VHS設定1 項目と設定内容

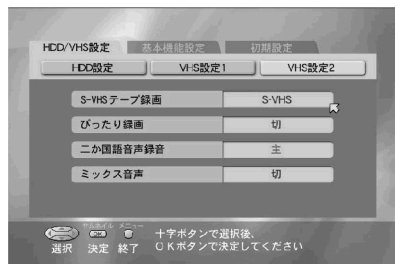


(設定の□はお買い上げ時の状態)

- ナビ登録: VHSナビ機能を使うか、使わないかの設定です。(※P.23)
 - 切 VHSナビの登録をしません。
 - 入 VHSナビの登録をします。
- Vスタバライズ: テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。(ビデオスタビライズ)(P.27)
 - 切 通常は「切」にしておきます。
 - 入 この機能を使うときにだけ選びます。

- TBC: テープの伸びや走行系の振動などで画面に現れる歪み(縦方向の波状の歪み)を補正します。(タイムベースコレクタ)(P.27)
 - 切 「入」で歪むときに選びます。
 - 入 通常は「入」にしておきます。
- テープレベルアップ: よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープに合わせた最適な画質で録画・再生することができます。(P.47)
 - 切 この機能を使用しません。
 - 入 テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。
- インテリジェントピクチャー: 再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。(ナビゲーション・編集編P.22、23、25)
 - オートピクチャー 通常はこのまま使います。
 - スタンダード 「テープレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。
 - ダビング ダビングするときに使います。
 - ソフト レンタルビデオなどを再生するときに使います。
 - アニメ アニメーションなどを再生するときに使います。

VHS設定2 項目と設定内容



(設定の□はお買い上げ時の状態)

- S-VHSテープ録画: S-VHSテープが挿入されたとき、S-VHS画質で録画するか、常にVHS画質で録画するかの設定をします。(P.49)
 - VHS 常にVHS録画する設定になります。
 - S-VHS S-VHSテープが挿入されたとき、S-VHS録画する設定になります。
- びったり録画: VHS側で録画予約実行中に、テープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍(EP)」に変えるか、変えないかの設定をします。(P.30)
 - 切 この機能を使用しません。
 - 入 録画スピードが「標準(SP)」で録画予約された番組を、最後まで標準で録画できなくなると、途中で自動的に「3倍(EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。

- 二か国語音声録音: 二重音声放送をVHS側で録画するときや、ハードディスクからダビングする時に録音される音声を選びます。(P.42)

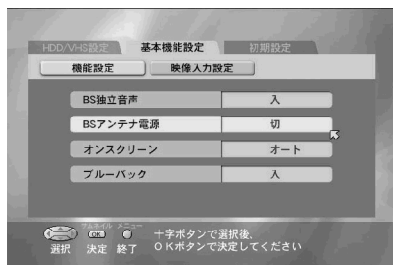
主
主*副
二重音声放送の主音声だけを録音します。
二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。

- ミックス音声: VHS側でノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。

切
入
通常は「切」にしておきます。
ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。

■ 基本機能設定

機能設定 項目と設定内容



(設定の□はお買い上げ時の状態)

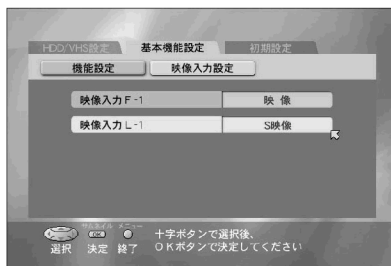
- BS独立音声: BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。
 切
入
通常の番組の音声が聞こえます。
BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。

- BSアンテナ電源: 接続したBSアンテナのコンバーターに電源を供給するか、しないかの設定です。
 切
入
電源を供給しない。
電源を供給します。

- オンスクリーン: テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。
 切
入
操作内容をテレビ画面に表示しません。
常にカウンター(または残量/時計)などを表示します。
 オート
操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。

- ブルーバック: 放送が終了したときや、外部入力を選んでいるとき入力信号が一定時間入らなかったとき、画面を青色にするか、しないかの設定です。
 切
入
青色にしません。
青色にします。

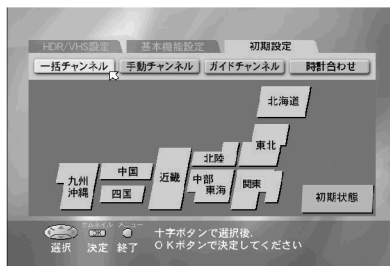
映像入力設定 項目と設定内容



(設定の□はお買い上げ時の状態)

- 映像入力F-1: 前面の映像入力(F-1)端子のS映像端子と映像端子のどちらを使用するかを設定します。
 映像
S映像
前面の映像入力(F-1)の映像端子を使うとき。
前面の映像入力(F-1)のS映像端子を使うとき。
- 映像入力L-1: 背面の映像入力(L-1)端子のS映像端子と映像端子のどちらを使用するかを設定します。
 映像
S映像
背面の映像入力(L-1)の映像端子を使うとき。
背面の映像入力(L-1)のS映像端子を使うとき。

■ 初期設定



お買い上げ後に本機を設定するためのメニューです。
詳しくは、設置と接続をご覧ください。(P.51)

録画や再生をしてみる (アンテナとテレビの接続を済ませてください) (P.58)

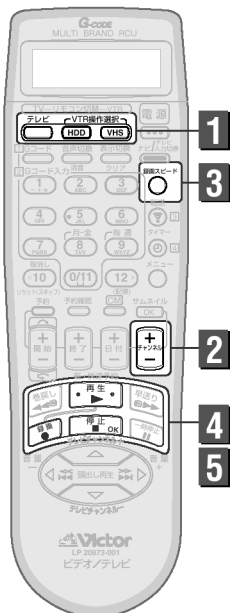
テレビ番組をHDD側に録画してみる

その前に…

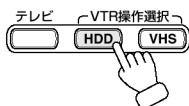
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)



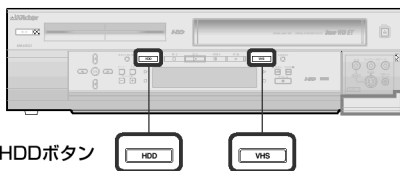
HDD側を選んでいる状態で電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。



1 HDDを選ぶ



- 録画に使うデッキをHDDボタンかVHSボタンで選びます。選ばれたデッキの本体ボタンが橙色に点灯します。ここではHDD側を選びます。



2 録画する番組を選ぶ

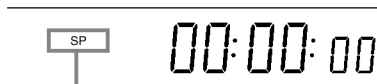
- HDD側を選択しているときは、チャンネルを変えてから映像が出るまで、数秒かかりますが故障ではありません。



3 録画速度を選ぶ

- HDD側では4種類、VHS側では2種類の録画速度を選ぶことができます。ここでは「SP」を選びます。ボタンを押すと本体表示窓の録画速度表示が次のようになります。

録画速度



録画速度表示

録画速度表示の変わりかた (HDD側)

→ SP → LP → EP → SEP

録画速度表示の変わりかた (VHS側)

→ SP → EP

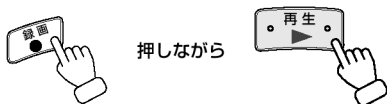
MEMO

HDD側の録画スピードについて

- HDD側の録画フォーマットはDVDなどと同じMPEG2フォーマットを使っています。画質のめやすとして、1秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位(bps)を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが記録するために必要な容量も大きくなります。スポーツなど動きの早い番組にはSPを、トークなど動きの少ない番組にはSEPをお選びください。本機の録画スピードでは次のように設定されています。

録画スピード	最大録画時間	記録量	動きが早い番組 ↓ 動きが少ない番組
SP	約7時間	約6Mbps	
LP	約10時間	約4Mbps	
EP	約14時間	約3Mbps	
SEP	約20時間	約2Mbps	

4 録画を始める



- 録画インジケータが赤く点灯します。
- 本体では録画(●)ボタン、リモコンでは録画ボタンと再生ボタンを押します。
- 本体表示窓には、本機の動作状態が表示されます。また、時計/タイムカウンター表示には録画経過時間が表示されます。



5 録画をやめる



- 録画が終了します。HDD側では、画面が表示されるまでに時間がかかることがあります。故障ではありません。

MEMO

HDD側とVHS側で放送を録画するときの注意

- 本機にはテレビ放送用のチューナーとBS放送用のチューナーが搭載されています。したがって、HDD側でBS放送の録画をし、VHS側でテレビ放送の録画を同時に録画することはできません。しかし、同じチューナーを使ってVHS側とHDD側で同時に録画することはできません。

外部機器から録画するときの注意

- 外部入力から、HDD側とVHS側に同時に録画することはできません。

録画中に他の番組を見るには

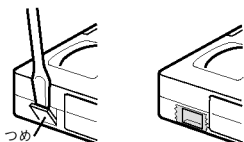
- テレビのチューナーを使って録画中に別のテレビ番組を見ることができません。テレビ側でご覧になりたいチャンネルや他の入力を選んでください。また、お持ちのテレビがBSチューナーを内蔵している場合は、テレビでBSチャンネルを選んで見ることができます。

録画を一時停止するには

- HDD側の録画を一時停止することはできません。停止ボタンで止めてください。VHS側では、一時停止ボタンを押します。再び録画するときは、再生ボタンを押します。

■VHS側で録画するとき

- テープを準備する
手順1で、VHS側を選んで録画用のカセット(つめがないVHSカセットは録画はできません)を挿入します。
- 片側のデッキで録画中に選べるチャンネルについて
例えば、VHS側でテレビ放送を録画しているとき、HDD側で選べるのは録画しているチャンネルとBS放送、外部入力となります。このうちHDD側で録画できるのはBS放送と外部入力です。
- VHS側の録画時の設定について
 - ・ 二か国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューで「二か国語音声録音」を「主*副」にしてください。(19ページ参照)
 - ・ S-VHSのテープにVHSモードで録画したいときは、メニューで「S-VHSテープ録画」を「VHS」にしてください。(18ページ参照)
 - ・ VHSテープにS-VHSの画質で録画したいときは、本体前面のS-VHS ETボタンを押して「S-VHS ET:入」にしてください。
 - ・ 録画と録画のつなぎ部分で映像が乱れることがありますが、故障ではありません。
- 誤消去を防止するために
つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
ふたたび録画するときはゼロハンテープを二重に貼って穴をふさいでください。



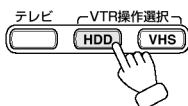
録画や再生を試してみる(つづき)

試しに録画した番組を再生してみましょう。

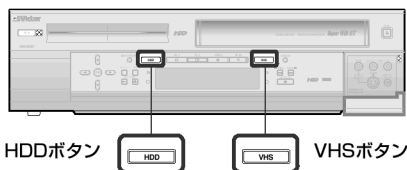
前のページで録画した番組は、再生ボタンですぐに再生することができます。

録画した番組を再生してみる

1 デッキを選ぶ



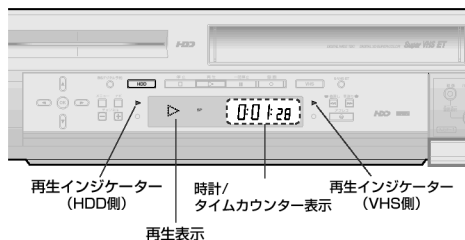
- 再生に使うデッキをHDDボタンかVHSボタンで選びます。選ばれたデッキの本体ボタンが橙色に点灯します。ここではHDD側を選びます。



2 再生する



- 再生するデッキの再生インジケータが緑色に点灯します。
- HDD側では、先ほど録画した番組が再生されます。



3 再生をやめる



- 再生が終了します。HDD側では、画面が表示されるまでに時間がかかることがあります。故障ではありません。

MEMO

- お買い上げ後や停電の後に再生すると、ナビ画面が出ます。(※P.23)

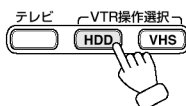
録画した番組を頭出ししてみましょう。

録画した番組を頭出しするには、ナビ機能を使います。

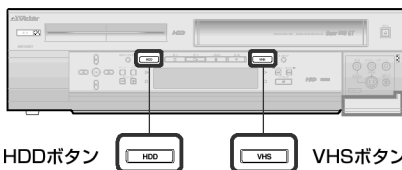
ナビ機能を使うと、番組の画面(サムネイル)を選んで再生ボタンを押すだけで、すぐに見ることができます。

ナビゲーション機能を使って頭出しをしてみる

1 デッキを選ぶ



- 再生に使うデッキをHDDボタンかVHSボタンで選びます。選ばれたデッキの本体ボタンが橙色に点灯します。ここではHDD側を選びます。



2 ナビ画面を表示する



- 画面にナビ画面が表示されます。本機ではハードディスク内にナビ情報を登録しているので、HDD側(HDDナビ)とVHS側(VHSナビ)の登録情報をそれぞれ表示することができます。

■ ナビ画面について

表示されるナビ画面は、HDD側とVHS側で異なります。

ここではHDD側のナビ画面について説明します。

画面には、先ほど録画した番組と、お買い上げ時にあらかじめデモンストレーション用に記録されている映像が表示されます。

MEMO

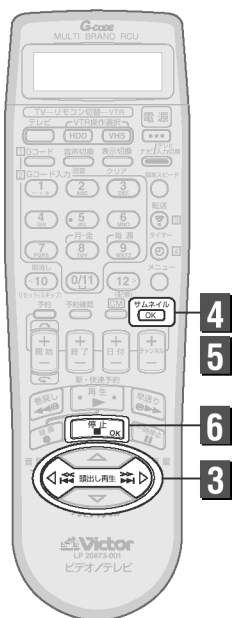
VHS側のナビ画面(VHSナビ)について

- VHSボタンを押して、VHS側を選んだから操作をしてください。
- メニューの「VHS設定」でナビ登録が「切」に設定されているとナビ画面が表示されません。



現在選んでいる画面の情報が表示されます。

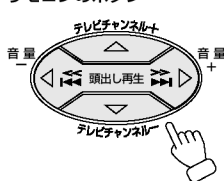
録画や再生をしてみる(つづき)



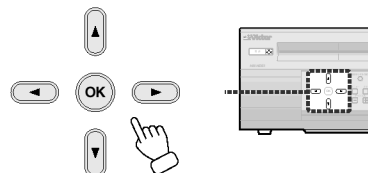
3 頭出しする番組を選ぶ

- リモコンまたは本体のボタンを使って、頭出ししたい番組の画面を選びます。

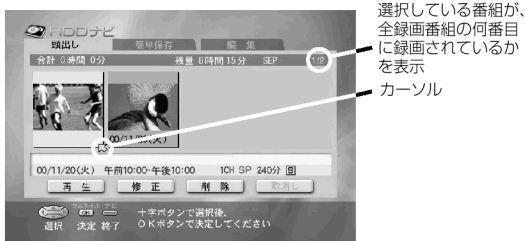
リモコンのボタン



本体のボタン



- ナビ画面を見ながら、カーソルを頭出しする番組に移動します。ここでは録画した番組とデモンストレーション用の画面から、先ほど録画した番組にカーソルを移動させます。
- 登録された番組が多く、表示しきれなくなると、画面右端に「▶」が表示され、他にも番組があることを表します。カーソルを右方向へ移動させると番組表示がスクロールして残りの番組の画面が表示されます。



カーソルが左に移動する カーソルが右に移動する



MEMO

本体で操作するとき

本体で操作するときには、本体のメニューボタン、カーソルボタン、OKボタンでリモコンと同じように設定することもできます。

また、メニュー画面操作時はリモコンの停止ボタンもOKボタンとして使えます。

VHS側の再生について

- つめのないVHSカセットを入れると、自動的に再生が始まります。VHSボタンを押して、画面を切り換えます。
- テープを再生すると、オートトラッキング機能(※P.46)がはたらき、トラッキングを調整します。

VHS側のナビ画面(VHSナビ)について

- VHSボタンを押して、VHS側を選んでから操作をしてください。
- VHSナビで、番組の頭出しをするときは、テープが挿入されているときと、されていないときでナビ画面の表示が異なります。

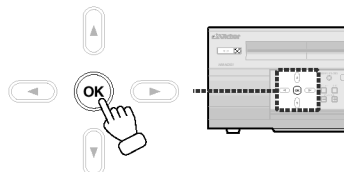
4 確定する

- リモコンまたは本体のボタンを使って、頭出ししたい番組を確定します。

リモコンのボタン



本体のボタン



- ナビ画面のカーソルが、「再生」に移動します。

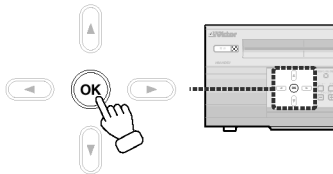
5 再生する

- リモコンまたは本体のボタンを使って、番組を再生します。

リモコンのボタン



本体のボタン



- 再生が始まり、画面に映像が出ます。
- VHS側の場合は、選んだ番組まで自動的に早送り/巻戻しされて、再生が始まります。

6 再生をやめる



- 再生が終了します。
HDD側では、画面が表示されるまでに時間がかかることがあります。故障ではありません。

- ナビ機能を使うと、頭出しのほかに、取り込まれている番組の画面(サムネイル)を編集したり、登録されている録画情報を編集したりすることができます。詳しくは別冊のナビゲーション・編集編をご覧ください。

M E M O

- 手順4で再生ボタン(▶)を押すと、すぐに再生がはじまります。OKボタンを押して確定する代わりに、再生ボタンを押すと、確定と再生の動作になります。
- VHSナビの頭出しではVHSナビの頭出しでは、テープが挿入されているときはテープに録画されている番組一覧から頭出しをするので、早送り/巻戻しに移ります。

再生について

HDD側で再生するとき



HDD側の再生には2つの方法があります。

- HDDナビ機能を使って頭出しをしてから、再生する。(※ナビゲーション・編集編P.8)
- 再生ボタン(▶)を押して、再生する。
 - ・以前の操作が録画だったとき、最後に録画された番組を最初から再生します。
 - ・以前の操作が再生だったとき、最後に見た部分の続きを再生します。番組の終わりまで見てしまっていたときは、番組の最初から再生されます。

ふだん録画した番組を再生するには、ナビ機能が便利です。録画直後には、再生ボタンを使って番組を見るのが便利です。用途に合わせて使いわけてください。

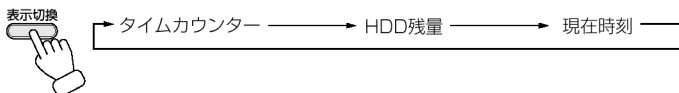
■再生中の画面表示

画面表示は、メニューの「オンスクリーン」の設定が「入」または「オート」のときに表示されます。「入」では常に表示され、「オート」では操作を行うたびに約5秒間表示されます。



■表示切換

再生中に、表示切り換えボタンを押すと、ボタンを押すたびに、下のよう本体表示窓が変化します。



VHS側で再生するとき



VHS側の再生には2つの方法があります。

- VHSナビ機能を使って頭出しをする。(※ナビゲーション・編集編P.8)
- VISS機能を使って頭出しをする。
- 再生(▶)ボタンを押して、再生する。

VHSナビ機能を使うためには、メニューの「ナビ登録」を「入」にしてください。(※P.18) また、VHSナビ機能を使うには、本機で録画したテープを使います。

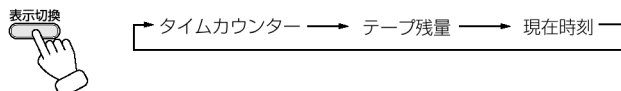
本機以外で録画したビデオテープについては、本機でVHSナビ機能を使うことはできません。そのときは、再生(▶)ボタンをお使いください。

MEMO

- 残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。

■表示切換

再生中に、表示切り換えボタンを押すと、ボタンを押すたびに、下のよう画面表示と本体表示窓が変化します。



HDD/VHS再生中の操作



再生をやめる



本体の再生インジケータと本体表示窓の再生表示が消えます。

再生を一時停止する



静止画が現れ、本体表示窓に次のように表示されます。



通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。

映像を見ながら早送り/巻戻しする



ボタンを1回押しとHDD側は15倍速、VHS側は11倍速(SP)/31倍速(EP)の早送り/巻戻し再生になります。2秒以上押し続けると、ボタンをはなすまで早送り/巻戻し再生になり、はなすと通常再生に戻ります。

通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。

再生スピードなどを変える

本機では、再生スピードとスロー再生のスピードを変えることができます。(※P.43)

MEMO

VHS側の再生について

- 画面が乱れるとき
パソコンや一部のキャラクタージェネレーターを録画した映像を再生すると画面が乱れることがあります。このようなときは、メニューのVHS設定1の「TBC」を「切」にしてください。
- 映像が上下に揺れるとき
メニューのVHS設定1の「Vスタビライズ」を「入」にしてください。

VHS停止中の操作



早送り/巻戻しをする



テープが早送り/巻戻しされます。
早送り/巻戻しをやめるには、停止(■)ボタンを押します。

テープを取り出す



本体のボタンでのみできます。
再生中に押すと、テープが停止して取り出されます。
電源が入っていないときに押すと、電源が入りテープが取り出され、電源が再び切れます。

録画について



HDD側で録画するとき

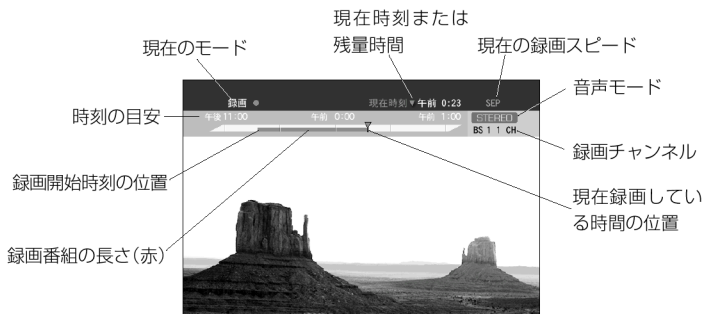


HDD側での録画には、次の特長があります。

- 録画の最中でも、録画済み部分の映像をさかのぼって再生して見ることができます。詳しくは、時間差再生(※P.38)を参照ください。
- 最大20時間という長時間の録画が可能で、録画のときにテープを用意するといったわずらわしさがありません。

録画中の画面表示

画面表示は、メニューの「オンスクリーン」の設定が「入」または「オート」のときに表示されます。「入」では常に表示され、「オート」では再生モードを変えるたびに約5秒間表示されます。



表示切換

録画中に、表示切り換えボタンを押すと、ボタンを押すたびに、下のよう本体表示窓が変化します。



VHS側で録画するとき



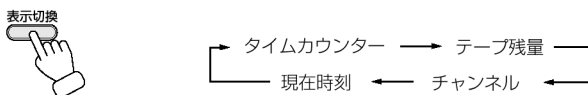
録画を一時中断する

- 録画が中断されます。

再び録画を始めるには、再生(▶)ボタンを押します。

表示切換

録画中に、表示切り換えボタンを押すと、ボタンを押すたびに、下のよう画面表示と本体表示窓が変化します。



MEMO

● VHS側の録画時の注意

HDD側で時間差再生中や再生中にVHS側で同じチャンネルは録画できません。

録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

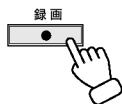
録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に電源が切れます。ただし、片方のデッキが選択されている時や動いているときには電源は切れません。リモコンのボタンではできません。

M E M O

- 片方のデッキでワンタッチタイマー録画をしているときに、もう一方のデッキで再生や外部入力からの録画をすることができます。
- VHS側では、ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、自動的にカセットが取り出されます。

録画中に

本体のボタン



- 本体の録画ボタンを押すたびに、録画時間が30分単位で、HDD側は残りの容量ぶん(最長6時間)まで、VHS側は最長6時間まで設定できます。本体表示窓に録画時間が表示されます。

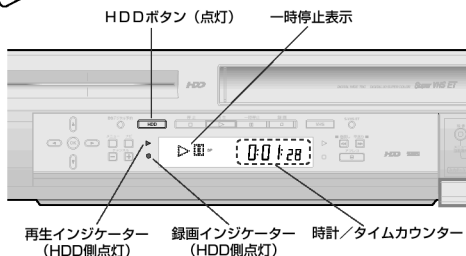
録画を途中でやめるには、停止(■)ボタンを押します。

HDD側で録画中の操作

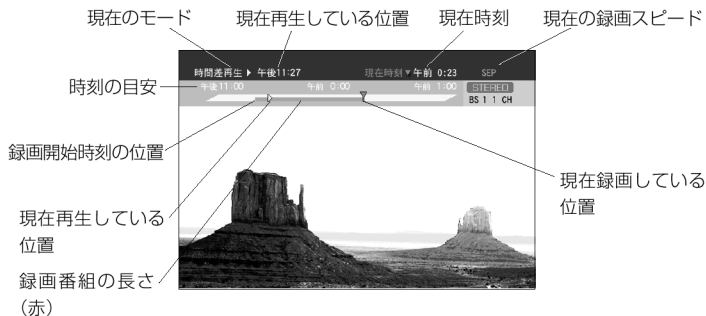
■一時停止ボタン(II)を押す



テレビ画面は静止画になり、時間差再生(※P.38, 39)になります。この時、HDD側での録画は中断されないで、継続されています。(※P.38)



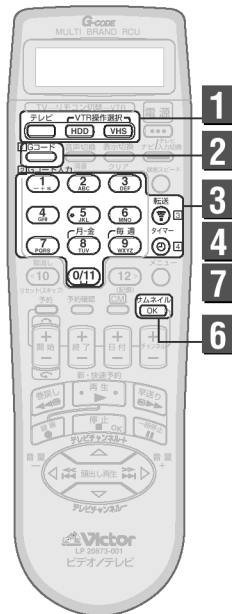
元の録画状態をテレビ画面に出すには、停止(■)ボタンを押します。再生インジケータが消えて、ピクトサイン(録画時)が現れます。



録画を予約する

本機では次の2つの方法でテレビ番組を予約録画することができます。

- **Gコード録画予約**: 簡単な録画の予約方法です。新聞のテレビ欄などに記載されているGコードを使って録画を予約します。Gコードを使って録画を予約する(最大16番組)ためには、ガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります。ガイドチャンネルが正しく設定されていることを確認してください。(※P.72)
- **通常の録画予約**: メニュー画面で録画したい番組の開始時間、終了時間、チャンネルなどの情報を入力して、録画を予約します。



Gコードを使って予約する HDD SVHS

その前に…

- VHS側を使う場合には、録画用のカセットを入れておきます。
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

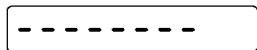
! **HDD側を選んでいる状態で電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。**
忘れないで

1 予約するデッキを選ぶ



- 選んだデッキの本体上のボタンが点灯します。

2 Gコードボタンを押す

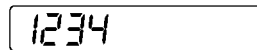


リモコン表示窓

MEMO

- Gコード予約の場合、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。開始/終了時刻を変更したいときは、35ページをご覧ください。
- 本体へ転送した予約の確認/取消しをするときは、36ページをご覧ください。
- VHS側で録画する場合に、「ぴったり録画」(※P.18)が「入」になっていると、録画スピードを「標準」に設定していても、実際は「3倍」で録画されることがあります。また、録画の途中で変わったときは、録画スピードの変わり目で映像が乱れます。

3 数字ボタンを押し、Gコードの番号を入力する



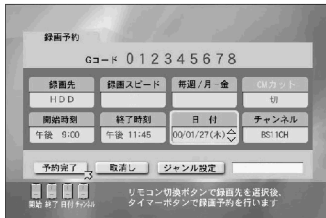
リモコン表示窓

- 数字の0を入力するときは、「0/11」ボタンを押します。
- 番号を間違えたときは、「10(取消し)」ボタンを押します。
- 途中で予約をやめるときは、「Gコード」ボタンを押します。

4 本体へ転送する



- 本体が正しく受け取ると、録画予約画面がテレビ画面に表示されます。



5 録画に必要な設定(録画スピードなど)をする

- 「新・快速録画予約」(※P.32、33)を参照してください。

6 予約を終了する



- 「予約完了」を選んで、OKボタンを押します。「録画予約を完了しました」と表示されます。

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順1から6を繰り返します。
- 選んだデッキがHDDのとき、録画に必要なスペースがない場合、「録画可能時間が足りないため、予約できません。不要な番組を削除してください」と表示され、予約はキャンセルされます。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。確認して修正してください」と表示され、修正する画面になります。「予約の修正のしかた」(※P.35)を参照してください。

7 VHS側を予約するときは本機を録画予約待機の状態にする



- 本体表示窓に「Ⓜ」が点灯します。これで、録画開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わります。

- 別の予約がしてあるときは、表示窓の「Ⓜ」は点灯し続けます。
- 予約録画待機中に使うには、タイマーボタンを押して「Ⓜ」を消してください。

MEMO

転送時に本体表示窓に「Err」と表示されたときは

- 次のことを確認してください。
 - ・ Gコードが間違っている(Gコードを入力し直します)
 - ・ ガイドチャンネルが設定されていない(電源が入っているときは、時計が表示されます。)
 - ・ 変換エラーが起きている(もう一度Gコードを入力し、転送ボタンを押してみてください。)
 - ・ 時計が設定されていないなど

転送時に本体表示窓に「FULL」と表示されたときは

- すでに予約がいっぱいです。電源が入っているときは警告メッセージが表示されます。(※P.86)

MEMO

録画予約を中断するには

- 予約ボタンを押します。それまでの設定が、無効になり、通常画面に戻ります。

録画可能時間(残量時間)を確認するには

- 表示切換ボタンを押します。カウンターや現在時刻などにも切り換わります。

MEMO

HDD側で録画予約待機にするには

- HDDで予約録画をする場合には、手順7は必要ありません。

録画予約待機を解除して使うには

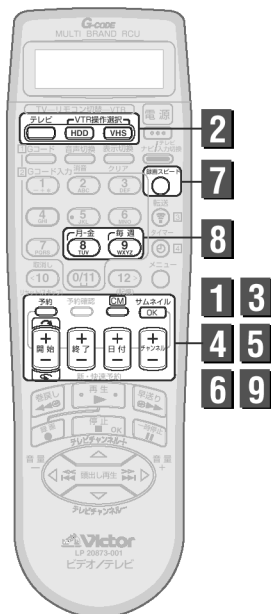
- タイマーボタンを押して予約待機を解除してお使いください。

予約録画実行中に録画を止めるには

- HDDの時は、停止ボタンを押したあと、OKボタンを押してください。
- VHSの時は、タイマーボタンを押したあと、停止ボタンを押してください。

録画を予約する

Gコードを使わずに予約する(新・快速録画予約) **HDD** **S/VHS**



その前に…

- VHSデッキを使う場合には、録画用のカセットを入れておきます。
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)



忘れないで

HDD側を選んでいる状態で電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

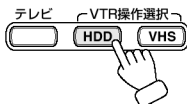
1 予約ボタンを押す



HDD側での予約の例

- 「録画予約」画面が現れます。
- 時計合わせをしていない場合、メッセージが現れ、初期設定画面へと切り換わります。
- 録画予約がいっぱい(予約数が16)のときは、メッセージが現れ、予約確認画面へと切り換わります。

2 予約するデッキを選ぶ



- 選んだデッキの本体上のボタンが点灯します。

MEMO

予約の手順について

- 手順2から手順10までは、どの順序でも設定することができます。

予約を中断するには

- 予約を中断したいときには、予約ボタンを押します。それまでの設定が、無効になり、通常画面に戻ります。

3 録画の日付を設定する



- 「日付+/-」ボタンを押すたびに、日付が1日単位で変わります。来年の表示が出たら+ボタンを押します。

4 録画開始時刻を設定する



- 「開始+/-」ボタンを押すたびに、1分単位で変わります。押し続けると、30分単位で変わります。

5 録画終了時刻を設定する



- 「終了+/-」ボタンを押すたびに、1分単位で変わります。押し続けると、30分単位で変わります。

6 チャンネルを選ぶ



- スキップされているチャンネルは、現れません。

7 録画スピードを選ぶ



最初に現れるスピードは、現在設定されているスピードです。

- HDDを選んだときは、押すごとに SP→LP→EP→SEP→SPと変わります。
- VHSを選んだときは、押すごとに 標準→3倍→標準と変わります。

8 毎週/月一金を設定する



- 毎週同じ曜日に録画されます。



- 月曜から金曜まで録画されます。

■ HDD側で毎週/月一金録画する(おまかせ毎週録画)

HDD側で月一金予約や毎週予約をするとハードディスク内にそのための容量が確保され、月一金または毎週の録画が上書きされます。ただし、保存するときは、次回の録画で上書きされてしまう前にビデオテープにダビングされることをおすめします。(ダビングについては、ナビゲーション・編集編を参照ください。)

9 CMカットを設定する

- HDD側では使用できません。この設定を「入」にすると、VHS側ではCMをとばして録画されます。(※P.48)



- BSまたは外部入力を選ぶと、CMカットを選ぶことはできません。

MEMO

VHS側で「びったり録画」を設定している

- 録画予約の設定で録画スピードを「標準」に設定していても、実際は「3倍」で録画されることがあります。また、録画の途中で変わったときは、録画スピードの変わり目で映像が乱れます。(※P.18)

MEMO

HDDの録画時間の目安は

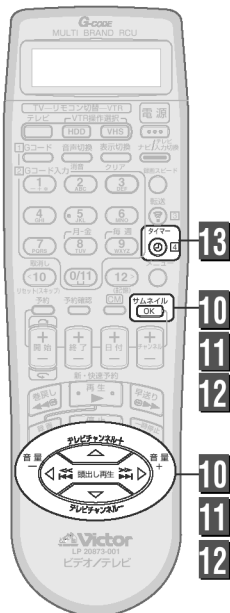
- SP 約7時間、LP 約10時間、EP 約17時間、SEP 約20時間、です。

MEMO

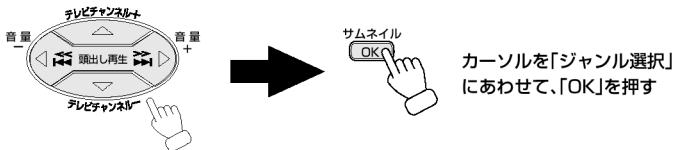
HDDでCMをとばすには

- メニューの「HDD/VHS設定」の「HDD設定」にある「オートCMスキップ」を「入」にします。再生するときに、自動的にCMをとばします。(※P.44)

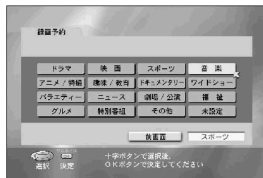
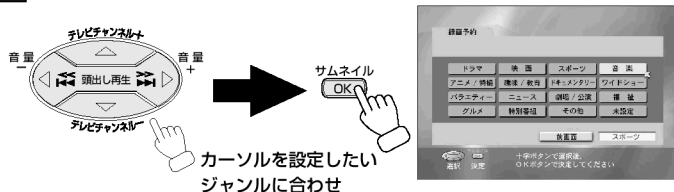
録画を予約する



10 ジャンルの設定をする

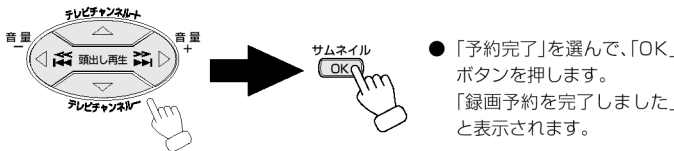


11 ジャンルを選ぶ



- ジャンルを選ぶと、画面のカーソルが「前画面」に移動します。OKボタンを押すと予約画面に戻ります。

12 録画予約を完了する



- 「予約完了」を選んで、「OK」ボタンを押します。「録画予約を完了しました」と表示されます。

MEMO

OKボタンを押さないで

- これまでの設定は、登録されません。

HDD側で録画予約待機するには

- ハードディスクで予約録画をする場合には、手順13は必要ありません。電源が切れていたりHDD側で再生していたり、VHS側で番組やテープを見ていると設定された時刻になると録画予約が実行されます。

リモコンの停止ボタンは

- OKボタンとして使えます。

録画可能時間(残量時間)を確認するには

- 表示切替ボタンを押します。カウンターや現在時刻などにも切り替わります。

予約録画実行中に録画を止めるには

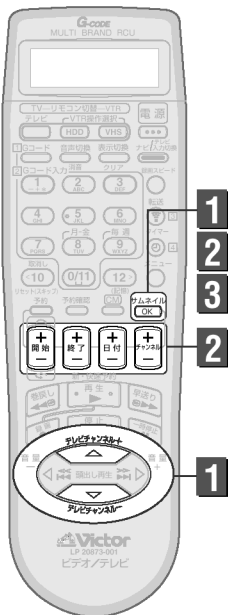
- HDDの時は、停止ボタンを押したあと、OKボタンを押してください。
- VHSの時は、タイマーボタンを押したあと、停止ボタンを押してください。

13 VHS側を予約するときは本機を予約録画待機の状態にする



- 本体表示窓に「Ⓣ」が点灯します。これで、録画開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わります。

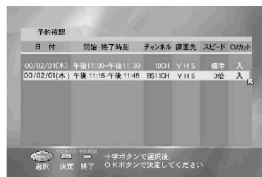
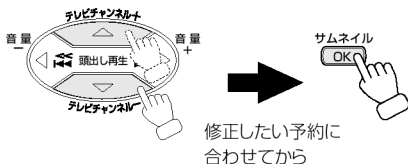
- 別の予約がしてあるときは、表示窓の「Ⓣ」は点灯し続けます。
- 予約録画待機中に使うには、タイマーボタンを押して「Ⓣ」を消してください。



重複した予約の修正のしかた

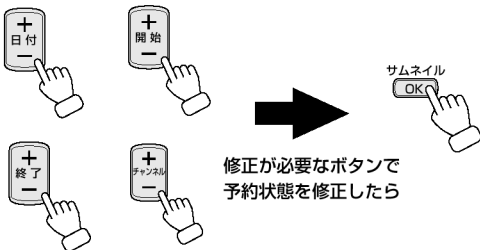
- 重複している予約一覧が表示されたら、次の手順で重複している予約プログラムを修正することができます。

1 修正したい録画予約を選ぶ



2 修正する

- 変更が必要なボタン(日付、開始、終了、チャンネルボタン)で修正してください。



3 修正を終わる

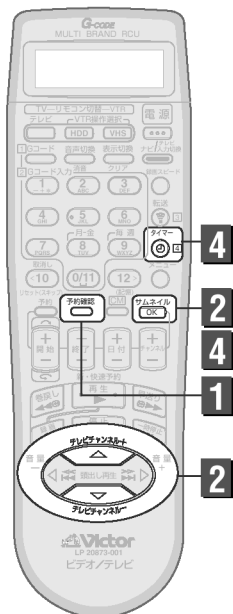


- 予約設定が終わると画面の「予約完了」にカーソルが移動します。

予約を確認・変更する

その前に…

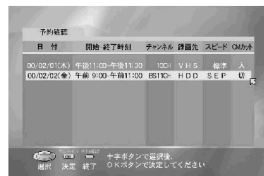
- BSデジタル予約待機中は、BSデジタル予約ボタンを押して解除してください。
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)



HDD側を選んでいる状態で電源を入ると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

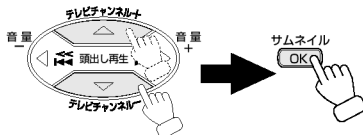
1 予約確認ボタンを押す

- 録画予約一覧画面が現れます。



予約されている内容が、実行順に並んでいます。

2 確認または変更したい録画予約の詳細を表示させる



変更したい予約に合わせてから



録画予約画面に切り替わります。

MEMO

録画予約をキャンセルするとき

- 「取消し」を選択して「OK」を押します。表示中の録画予約が取り消されます。

3 必要に応じて、設定を変更する

- 「Gコードを使わずに予約する(新・快速録画予約)」(※P.32)の手順3から9をご覧ください。

4 終了する



- 「予約完了」を選んで、「OK」ボタンを押します。「録画予約を完了しました」と表示され、約5秒で通常画面に戻ります。

- 録画先がVHSのとき
録画予約待機の状態になります。表示窓の「Ⓢ」が点灯します。

■ 各デッキの予約録画時の動作について

HDD側:

- HDDの予約録画は、電源が切れていたりHDD側で再生していたり、VHS側で番組やテープを見ていても設定された時刻になると録画予約が実行されます。
- 予約録画開始時刻の1分前に、HDDが録画をしているとき、警告のメッセージが現れ、予約録画を実行するかどうかを確認します。その際に「取消し」を選ぶと、現在の録画を優先し、予約録画は実行されません。
- 録画時間を延長したいときは、録画ボタンを押して変更することができます。(※P.29)
- ナビ登録が60番組を超えたら録画することはできません。
不要な番組をナビ登録から削除したり、保存する番組をテープにダビングしてナビ登録から削除するなどし、ナビ登録ができるようにします。
- 予約録画開始時刻の1分前に、録画予約待機の状態、HDDに予約録画と同一の入力ソース(地上波、BS、外部入力端子)からの番組を録画をしている場合、警告のメッセージが現れ、予約録画を実行するかどうかを確認します。その際に「取消し」を選ぶと、現在の録画を優先し、予約録画は実行されません。

VHS側:

- VHSの予約録画は、録画予約待機の状態であるときのみ実行されます。
- 予約録画開始時刻の5分前に、電源が入っていて、録画予約待機の状態でないとき、警告のメッセージが現れます。
- 予約録画の実行中に、タイマーボタンを押してインジケーターを消灯させると、通常録画になります。

時間差再生機能を使う

本機はハードディスクを搭載して、高速書き込みや高速読み出しができます。

この特長を利用して受信中の番組や外部機器の入力をハードディスクに一時的に記録することができます。

お買い上げ時は、1時間の記録をするように設定されています。

HDD側で番組を視聴しているときは、この一時的に記録した映像を見ていることになります。

このため今までできなかった、番組などをちょっと戻して見直す「時間差再生」が可能です。

一時的に記録する時間の設定を変えるには、メニューの「HDD設定」から「時間差再生」で変更します。

時間差再生機能について

ハードディスクに一定の容量を確保(30分、1時間または3時間)して、受信している放送や外部入力からの信号を、一時的に記録していますが、番組などをちょっと戻して見直しているときにも、受信している番組や外部入力の信号を記録し続けています。設定した時間がいっぱいになると古い部分から上書きをくり返します。

また、一定の容量を予約するので、番組などをあるていど録画したあとで、一時的な記録時間を増やそうとすると、予約できる容量が間に合わず設定できないことがあります。このようなときは画面に、設定を変更できないことをメッセージで表示してお知らせします。

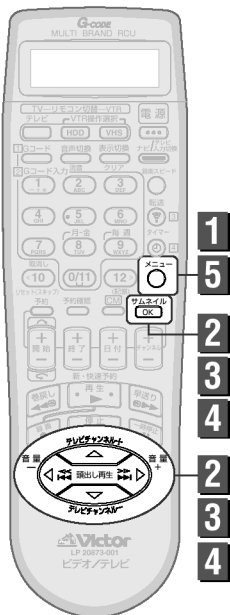
時間差再生の制限について

時間差再生のための記録は、ハードディスクの一時的な記録で内蔵チューナー、外部チューナー、外部機器の入力信号について働きます。このためコピープロテクトされている番組についても働きますが、録画することはできません。

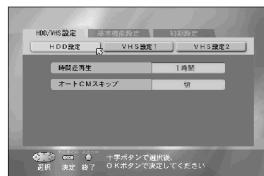
一時的な記録は次のようなとき中断し、再び一時的に記録されるときは最初から始まります。

- ・チャンネルを変えたとき
- ・電源を切ったとき
- ・サムネイルを変更したとき
- ・時間差再生時間の設定を変更したとき
- ・HDD側またはVHS側で録画を始めたとき
- ・時間差再生時間を「切」にしたとき
- ・以前録画した番組を再生したとき
- ・番組を削除したとき

時間差再生の設定の換えかた



1 メニューを表示する

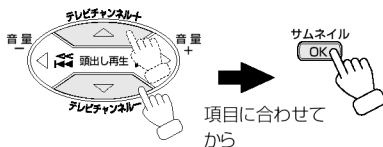


時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

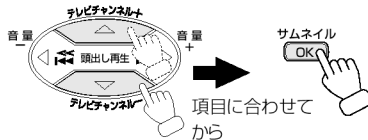
2 「HDD/VHS設定」を選ぶ



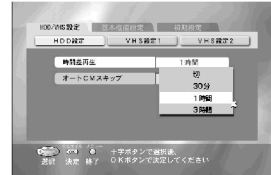
3 「時間差再生」を選ぶ



4 設定を変える



- 「切」/30分/1時間/3時間から選ぶ



選択メニューのハイライト部分が選択になります。設定したい時間を選んでハイライトさせ、OKボタンを押します。

5 メニューを終了する

メニューボタンを押して終了する。



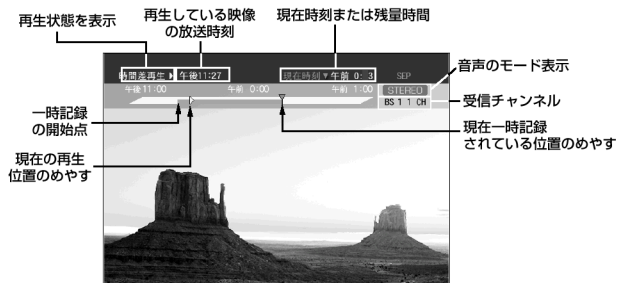
時間差再生のしかた（受信時／録画時）



一時記録中に、本体またはリモコンのボタンを使って、一時記録されている内容を見ることができます（時間差再生）。画面上の青い帯の範囲内で自由に再生できます。時間差再生中に、早送りボタンなどを使っていて現在の映像に追いついたときは、時間差再生が解除されます。また、一時記録の頭まで戻ったときは静止画、または再生になります。

ここでは放送を受信しているときを例にして説明します。

- 時間差再生しているときの画面表示



映像を戻して好きな画面を再生する

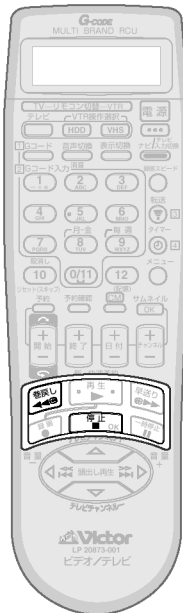


1度押しと、見ている映像が巻き戻されます。2秒以上押し続けると、見ている映像が押し続けているあいだ戻ります。ボタンをはなすと再生になり画面表示が変わります。

すぐに映像を現在の受信画面に戻す

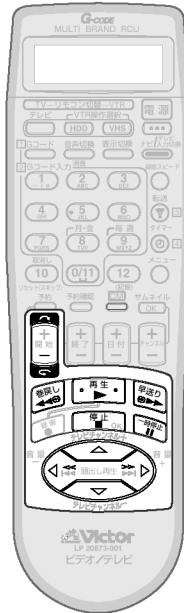


見ている映像が、巻き戻した映像から現在受信している受信画面に変わります。このように録画されている映像を扱うのと同じように現在受信している放送を巻き戻したり、特殊再生をしたりすることができます。使えるボタンと機能については次のページをご覧ください。



時間差再生機能を使う (つづき)

時間差再生機能に使えるボタン



時間差再生に使えるリモコンのボタンは、次のとおりです。

使えるボタン	ボタンの機能について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回押すと 15 倍速での逆再生になります。 ・ 2 秒以上押し続けると、15 倍速での逆再生になり、はなすと再生に戻ります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回押すと 15 倍速での再生になります。 ・ 2 秒以上押し続けると、15 倍速での早送り再生になり、はなすと再生に戻ります。
	<p>チョット見バック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回押すとおよそ 7 秒ぶんを巻き戻します。続けて押すと、その回数分連続して巻き戻しになります。スポーツ番組などでお使いください。
	<p>CM スキップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回押すとおよそ 30 秒ぶん（HDD 側では 30 秒以内の CM 開始時点まで）をとばします。続けて押すと、その回数分連続してとばします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押すと放送されている画面に戻ります。録画中は現在放送されている画面に戻ります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押すと一時停止（静止画再生）になります。くり返し押すとコマ送りになり、2 秒以上押し続けるとコマ送りになります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 番組を再生しているときに押すと、最初の 1 回は時計の 0 分または 30 分の時点にとび、再生になります。2 回目からは、再生時の可変速再生と同じように働きます。(P.43)

MEMO

録画中の停止ボタンの操作について

- 時間差再生中に停止ボタンを押すと現在放送されている画面に戻ります。もう一度押すと録画を停止します。

見たい番組(録画)を探す (VHS側のみ)

VHSでは、録画を始めると、自動的に録画の始めにインデックスマーク(VISS: VHS Index Search System)と呼ばれる信号が記録されます。この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。本機以外で録画したテープを頭出しするときなどにお使いください。

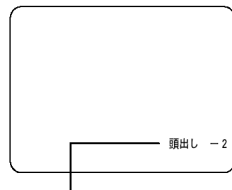
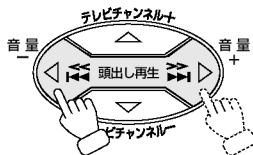
番組(録画)の頭出しをする



テープの何番目に見たい番組が録画されているかわかっているときに便利です。インデックスマーク(VISS)は前後9番目まで指定できます。



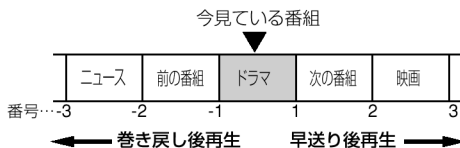
停止中に



指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組(録画)の
ひとつ前の番組を見たいとき

- 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。番号の指定のしかたについては下の図を参考にしてください。

■ VISS番号の指定のしかた



【例】 次の番組を頭出しするとき：

頭出し▶▶▶ ボタンを1回押す。

今見ている番組を頭出しするとき：

頭出し◀◀◀ ボタンを1回押します。

ひとつ前の番組を頭出しするとき：

頭出し◀◀◀ ボタンを2回押します。

聞きたい音声を選ぶ

音声を選ぶ



二重音声放送(二か国語放送など)やステレオ放送の録画を再生するときは、聞きたい音声を選ぶことができます。メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。(※P.19)

また、アフレコされた音声も切り換えられます。
● 文字多重放送は二重音声放送ではありません。

その前に…

- HDDボタンまたはVHSボタンを押して、デッキを選んでください。

音声を選ぶ



押すたびに、聞こえる音声が変わります。

■ HDD側の音声

HDD側の音声ではステレオ放送(画面に **STEREO** と表示されます)とモノラル放送(画面に **MONO** と表示されます)は、音声切替ボタンを押しても切り換わりません。二か国語放送と外部入力の場合は次のように切り換わります。

聞こえる音声と画面表示	二重音声放送	音声の種類	—	主	副
		画面の表示	—	主	副
	外部入力音声	音声の種類	L+R	L	R
		画面の表示	L R	L	R

MEMO

二重音声について

- HDD側とVHS側では異なります。

HDD側: 録画時には、主音声と副音声の両方が録音されます。再生時に音声を切替えてください。

VHS側: お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューで「二か国語音声録音」を「主*副」にしてください。(※P.19)

テープの音声について

- ハイファイ音声録音されていないテープを再生中は、他の音声を選ぶことはできません。

ミックス音声について

- この設定では、ハイファイ音声とモノラル音声と同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。そんなときはメニューの「ミックス音声」を「切」にしてください。(※P.19)

■ VHS側の音声

- メニューの「ミックス音声」が「切」のとき(※P.19)お買い上げ時の設定です。

聞こえる音声	二重音声放送	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声(主音声)
	ステレオ放送	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声(モノラル音声)
テレビ画面の表示		⌂ 左 右 ⌂	⌂ 左	右 ⌂	ノーマル

- メニューの「ミックス音声」が「入」のとき
左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声(モノラル音声)がミックスされて聞こえてきます。
音声切替ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

聞こえる音声	ミックス音声 (左右の音声+ノーマル音声)	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス ⌂ 左 右 ⌂	ミックス ⌂ 左	ミックス 右 ⌂

再生に便利な機能

コマ送り再生する



再生中に



一時停止状態になります。

くり返し押しとコマ送り再生されます。

止めるには、停止ボタンを押します。

再生スピードを変える



再生中に

再生スピードが変わります。

左右の押す方向によって、正方向と逆方向の再生スピードが変化します。



再生スピードの変わりかた



MEMO

特殊再生中の音声について

- コマ送り再生、可変速再生中は音声が出ません。

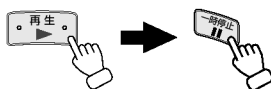
- HDD側再生で1.5倍速のときは、音声が出ます。

VHS側での特殊再生について

- 静止画再生、スロー再生を5分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。

■可変速スローにするには

再生ボタンのあと、一時停止ボタンを押します。



静止画再生になります。

2秒以上押し続けるとスロー再生になります。

止めるには、停止ボタンを押します。

スロー再生中に、可変速再生ボタンを押すと、押す方向によって、スピードが変わります。

可変速スローのスピードの変わりかた



再生に便利な機能 (つづき)



CMを自動的に飛ばして再生する (オートCMスキップ)

HDD

HDD側では、二か国語音声の番組を録画するときコマーシャル部分を検出して、自動的にマークします。再生時にこのマーク部分でコマーシャルを瞬間的にスキップするかどうか設定することができます。

オートCMスキップ機能は、再生時にコマーシャルを飛ばして再生するための機能で、録画時にコマーシャルを除くわけではありません。

お買い上げ時は、「オートCMスキップ」は「切」に設定されています。(P.18)

また、この設定はメニューから行います。

「オートCMスキップ」を設定するには

- 1 メニューボタンを押し、画面にメニューを表示させる
- 2 メニューから「HDD/VHS設定」画面を選ぶ
- 3 メニューに入り「HDD設定」を選ぶ
- 4 「オートCMスキップ」を選んでOKボタンを押す
- 5 「入」を選んでOKボタンを押す
- 6 メニューボタンを押し、メニュー操作を終了する

CMを飛ばして再生する(CMスキップ)

HDD **VHS**

映像を再生中に、コマーシャル部分を30秒間ぶん早送りすることができます。

HDD側もVHS側も、早送りでコマーシャルをとばしますが、HDD側では瞬間的に画面が変わります。

再生中に



VHS側では、1度押しすと、早送りが始まります。その後押すたびに、早送りの時間が約30秒ずつ(最長2分まで)増えていきます。

HDD側では、押すたびに、約30秒後(または30秒以内のCM開始点)の映像になります。

再生をくり返す(リピート再生)

HDD SVHS



再生中に



5秒間押し続ける。

最大100回まで繰り返し再生します。

再生中には、ピクトサイン、再生インジケータが点滅します。もう1度再生ボタンを押すと解除されます。

再生を止めるには、停止(■)ボタンを押します。

表示例(HDD側)



再生インジケータ点滅
(HDD側)

時計/
タイムカウンター表示

再生表示

リピート再生について

- HDD側では再生している番組をくり返し再生し、VHS側ではテープ1本をくり返し再生します。

その他の便利な機能(ネクストファンクションメモリー)

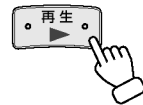
SVHS

以下の機能はすべてVHS側でのみ操作できます。

テープを巻き戻してから、再生する



を押してから、2秒以内に



テープを巻き戻してから、カセットを取り出す



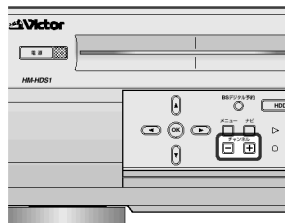
を押してから、2秒以内に



本体の取出し(▲)ボタン
を使います。

映像のちらつきを調節する

トラッキングを調節する



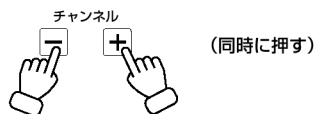
本機には、オートトラッキング機能がついています。

本機の電源を入れたり、カセットを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になり、テープの再生を始めると、オートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。

オートトラッキングで、映像の乱れやちらつきがとれないときは、次の操作をしてください。

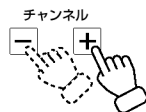
1 オートトラッキングを解除する

再生中に



- 本体ボタンでのみ解除ができます。押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

2 トラッキングを調節する



MEMO

オートトラッキングが作動するのは

- オートトラッキングが「入」のとき、次のような状態でオートトラッキングは働きます。
 - ・カセットを入れて最初に再生が始まるとき。
 - ・再生スピードが変化するとき。

そのほか

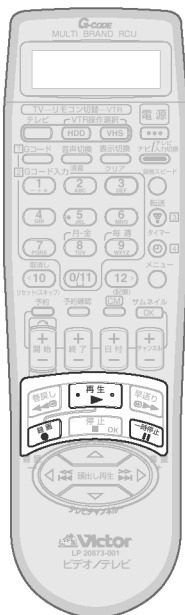
- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- スロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがあります。故障ではありません。

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは

- ① 静止画再生中は、一時停止(II)ボタンを2秒以上押し、スロー再生にする
- ② チャンネル+または-ボタンを押し、調節する

録画に便利な機能

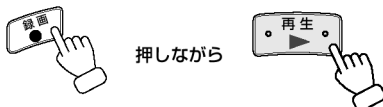
テープに合わせて調節する(テープレベルアップ)



メニューのVHS設定1の「テープレベルアップ」(※P.18)を使うと、本機が自動的に録画・再生するテープの品質レベルを測定し、最適な画質で録画・再生することができます。「テープレベルアップ」が「入」のとき次のように動作します。

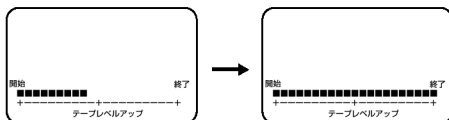
■録画時の動作

停止中に



テープを入れて最初の録画をするときに、次の画面が表示され、自動的にテープの品質が測定されます。本機能を使わないときはVHS設定1の「テープレベルアップ」を「切」に設定します。

- メニューの「オンスクリーン」が「切」のとき、この画面は表示されません。(※P.19)



およそ7秒間テープの品質レベルの測定中は録画されません。

MEMO

テープレベルアップが働くのは

- 録画スピードを変えると、ふたたび、テープの品質レベルを測定します。
(「標準」、「3倍」モードに対して、それぞれ1度だけ測定します。テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)
- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準」、「3倍」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)

番組のはじめから録画したいときは

- ① 一時停止(II)ボタンと録画(●)ボタンを同時に押す
本機は、録画待機状態になり、テープの品質を測定します。
テープの品質レベルを測定している間には、一時停止(II)ボタンは動きません。
- ② 録画したい番組が始まったら、再生(▶)ボタンを押す
録画が始まります。

再生時の動作

停止中に



- オートトラッキング機能が動き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。

録画に便利な機能(つづき)

CMを飛ばして録画する(オートCMカット)



VHS側で二重音声放送(二か国語放送など)やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルを飛ばして録画することができます。



停止中または録画中に



- 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。

録画予約中は…

予約録画でオートCMカットを使いたい場合は、録画予約をするときに設定してください。(※P.33)

- 録画予約中は、予約時の設定に合わせて、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。

MEMO

オートCMカットが「切」になるとき

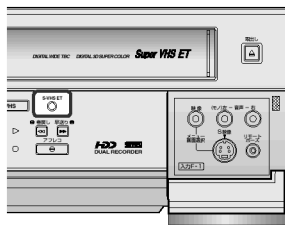
- 次のようなときは、オートCMカットが自動的に「切」になります。
 - ・ 録画中に**停止**(■)ボタン、または**一時停止**(||)ボタンを押したとき
 - ・ 録画を始める前に**再生**(▶)ボタン、**巻戻し**(◀◀)ボタン、**早送り**(▶▶)ボタン、**電源**ボタンを押したとき
 - ・ 録画を始める前やCMカット中(録画一時停止中)に、チャンネルを切り換えたとき

オートCMカット機能について

オートCMカット機能は、二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。

通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

- **ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。**
オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- 本機の映像入力端子からの録画(テープをダビングするときなど)、またはBS番組の録画のときは、オートCMカットは使えません。



VHSテープにS-VHSの画質で録画する (S-VHS ET)



VHSテープにS-VHSの画質で録画ができます。



1回押すと、現在の設定を画面に表示します。

現在の設定を表示中にくり返し押すと、S-VHS ETモードの「入/切」が切り換わります。

- VHSテープにS-VHSの画質で録画するときは、「入」を選んでください。

このときは、表示窓に**S-VHS**が表示されます。

MEMO

S-VHS ETが動かないとき

- 次のようなときは、S-VHS ETボタンは働きません。
 - ・ 録画中
 - ・ S-VHSカセットが入っていないとき
 - ・ メニューの「S-VHSテープ録画」が「VHS」になっているとき(※P.18)

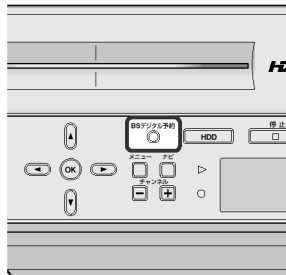
S-VHS ET機能について

この機能は、VHSテープにS-VHSの画質で記録するための機能です。S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHS ET機能を持ったビデオデッキで再生してください。

- よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHSテープをご利用ください。
- S-VHS ET機能を使って録画したテープの再生は本機、もしくはS-VHS ET機能付きのビデオデッキでお楽しみください。
- S-VHS ET機能を使って録画したテープは、S-VHSのビデオデッキやS-VHS簡易再生機能(SQPB)付きのビデオデッキでも再生することができます。ただし、機種によっては再生できないこともありますので、ご注意ください。
- 再生時テープの品質によっては、ノイズが出る場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を行うと、画面にノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行くと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されていることを確かめてください。
 - ・ HG(ハイグレード)タイプのVHSテープをお使いください。
 - ・ 映像がちらついたり、乱れたりするときは、クリーニングカセットをお使いください。(※P.11)

録画に便利な機能(つづき)

タイマー付きの映像機器から録画する



タイマー予約の機能があるBSデジタルチューナー、デジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器で番組を予約して、本機のHDD側に録画することができます。(BSデジタル放送着信予約)

その前に…

- お使いになるBSデジタルチューナーなどの相手の機器を本機の背面の映像/音声入力1端子につないでください。
また、どちらの映像信号の入力端子(「S映像」または「映像」)を使うのかを、メニューで正しく設定してください。(P.19)

MEMO

録画スピードを変更するには

- 手順2でBSデジタル予約ボタンを押す前に、録画スピードボタンを押してください。

BSデジタル予約中は

- BSデジタル予約中は、HDD側の録画予約番組があっても、動きませんのでご注意ください。

その他

- BSデジタルチューナーなどの相手機器の電源が入っているときに、BSデジタル予約ボタンを押すと、BSデジタル予約インジケーターが点滅します。このときは、相手機器の電源を切ってください。
- BSデジタル放送など、コピーガードのかかっている番組は、本機のHDD側で見ることができません。VHS側に切り換えるか、BSデジタルチューナーから直接テレビに映像・音声コードを接続し、テレビの入力をBSデジタルチューナーに切り換えてご覧ください。

1 BSデジタルチューナーやCATVのホームターミナルなどで番組を予約する

- 予約後、相手機器の電源が切れていることを確認してください。
- 番組の予約方法は、お持ちの機器に付いている取扱説明書をご覧ください。

2 本機を録画待機状態にする

BSデジタル予約



(約2秒間押す)

本体のBSデジタル予約ボタンが点灯します。

- これで、予約開始時刻になるとBSデジタルチューナーなどの機器の電源が入り、本機のHDD側で自動的に録画が開始されます。
本機で録画が始まると、BSデジタル予約インジケーターが点滅し始めます。
- 本機を録画待機状態にすると、HDD側の操作はできなくなり、自動的にVHS側に切り換わります。もう1度、BSデジタル予約ボタンを押すと録画待機が解除されます。

録画を途中で止めるときは、BSデジタル予約ボタンを押してから、停止(■)ボタンを押します。

BSデジタル予約機能について

この機能は、本機背面の映像/音声入力1端子に信号が入力されると、その信号を検知して、本機の電源を入れ、録画を開始する機能です。

BSデジタルチューナーなどにタイマー予約機能が付いていれば、その機器の電源がタイマーで「入」になったときに、同時にその機器と本機をつないだ映像/音声コードから本機に信号が入力されます。このことを利用した機能です。

お願い

- BSデジタル予約待機(本体のBSデジタル予約ランプが緑色に点灯)中は、BSデジタルチューナーなどの相手機器の電源を入れしないでください。
入れると、本機で録画が始まります。
- 本機背面の映像/音声入力1端子にタイマーの付いていない機器をつないでいる場合に、デジタル放送着信予約機能を使うと、相手機器の電源が入ると、本機で録画が始まってしまいますので、ご注意ください。
- お使いになっているデジタルBSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始まりが欠けて録画されることがあります。

設置と準備の進めかた

お客様自身で本機の接続を行うときは、次の順序に従ってください。

- 付属品を確かめる

52ページ



- リモコンの設定をする

53ページ

- ビクター以外のテレビを使いたいときや、2台以上のビクター製のビデオデッキを使いたいときに、設定が必要になります。



- アンテナとテレビをつなぐ

- BSアンテナをつなぐ

56、59ページ

- BS放送を受信するには、BSアンテナ(別売)が必要になります。



- BSアンテナの設定をする

60ページ

- BSアンテナの向きや電源の供給などの設定を行います。



- 受信チャンネルを設定する

必ず設定してください

64ページ

- 通常は「一括チャンネル合わせ」を行えば、チャンネル設定は終了です。

- 必要であれば、「受信チャンネル合わせ」を個々のチャンネルに対して行います。(※P.66)



- ガイドチャンネルを設定する

72ページ

- 「一括チャンネル合わせ」だけでチャンネル設定を行ったときは、必要ありません。



- 日付と時刻を設定する

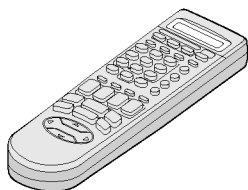
76ページ



以上で設置と準備が終わりました。

設置と準備の進めかた (つづき)

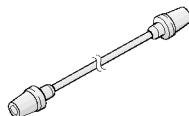
箱を開け、次の付属品が揃っているか確かめてください。



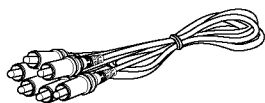
リモコン



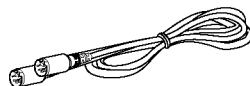
単3乾電池(2本)
(リモコン動作確認用)



アンテナコード(1.2m)



映像/音声コード(ステレオ)(1.2m)



S映像コード(1.2m)

乾電池の入れかた

リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通りに正しく入れてください。

乾電池交換の目安は…

リモコンで操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

お願い

乾電池についてのご注意

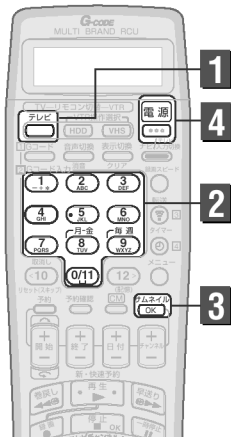
- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長期間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは…

- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- 交換後、テレビの操作ができないときは、リモコンの設定をやり直してください。(※P.53)

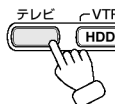
リモコンの設定をする

本機のリモコンで、国内メーカー12社のテレビを操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作(電源の入/切、チャンネル切換、消音、入力切換、音量の調節)ができるようになっています。他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。



ビクター製以外のテレビを操作する

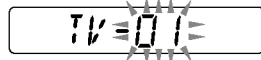
1 リモコンの設定を切り換える



2秒以上押し続ける

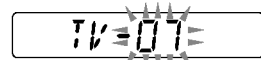
テレビの設定には「テレビ」を2秒以上押し続ける

リモコン表示窓



2 メーカー番号(2桁)を入力する

例：お手持ちのテレビが東芝製の場合は、数字ボタンを0/11、7の順に押します。



MEMO

メーカー番号を入力するときは

- メーカー番号以外の数字を入力したり、OKボタンと数字ボタン(1~9、0/11)以外のボタンを押すと、設定が中断されます。もう1度、手順1から設定をし直してください。
- メーカー番号を間違えて入力しても、続けて正しい番号を入力すれば訂正することができます。正しい番号を入力してからOKボタンを押して下さい。
- テレビによっては操作できないものがあります。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

3 入力を確定する



お願い

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください。

4 テストする



- 電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。特に、テレビの設定で電源が入らないときは、もう1度、手順1から3の操作をしてみてください。松下製や三洋製のテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。

リモコンの設定をする (つづき)

すでにビクター製の他のビデオデッキをお使いになっているときは、本機のリモコンとお持ちのデッキのリモコンの、リモコンコードを別のコードにしてお使いください。設定は本体とリモコンの両方で行います。

リモコンコードには「Aコード」、「Bコード」、「Cコード」、「Dコード」の4つがあります。お買い上げ時には、本機のリモコンは「Aコード」に設定されています。



リモコンコードを変更する

その前に…

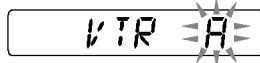
- リモコンはビデオデッキに向けて操作します。
例：Bコードに設定するとき

1 リモコンを設定できるようにする

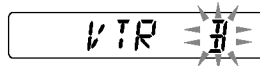
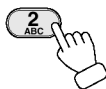


(2秒以上押し続ける)

リモコン表示窓



2 リモコンコードを変更する



MEMO

リモコンコードを入力するときは

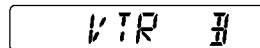
- 1、2、3、4ボタンとOKボタン以外のボタンを押すと、設定が中断されます。もう1度、手順1から設定をやり直してください。

- 「Bコード」に変更するときは、2ボタンを押す。
- 「Cコード」に変更するときは、3ボタンを押す。
- 「Dコード」に変更するときは、4ボタンを押す。
- 「Aコード」に変更するときは、1ボタンを押す。

お願い

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。(VTR Aに戻ります。) 電池を交換したときなどは、もう1度設定をやり直してください。

3 変更を確定する



4 本体の電源を切る

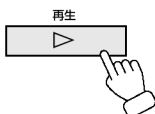
本体ボタン



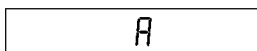
● 電源が切れる

5 本体をリモコンコードの受信待機にする

本体ボタン



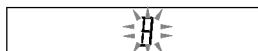
(5秒以上押し続ける)



本体表示窓に現在のリモコンコードが表示されます。

6 本体側を設定する

リモコンコードを本体に送信する。
リモコンの停止ボタンを押します。



本体表示窓に受信したリモコンコードが点滅表示され、5秒たつと時計表示に戻ります。時計表示に戻れば本体側の設定は終わりです。

7 テストする

(リモコン表示窓には、VTR B が表示されています)

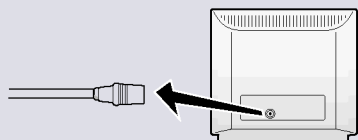


- 本機のリモコンのビデオ電源ボタンを押して、ビデオデッキの電源が入るかどうかが確認してみてください。
もし、入らないときは、もう1度手順1から6の操作をやり直してください。

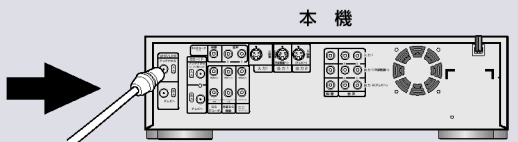
本機にアンテナとテレビをつなぐ

1 アンテナ線をテレビからはずす

- はずしたアンテナ線の形を確認してください。



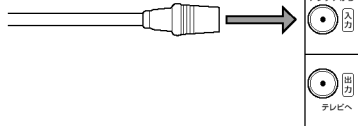
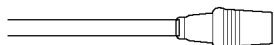
2 アンテナ線を本機につなぐ



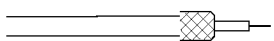
テレビからはずしたアンテナ線を本機につなぐ

はずしたアンテナ線によって接続のしかたが異なります。

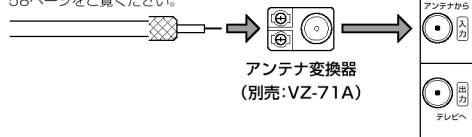
- 75Ω同軸ケーブル(プラグ付き)



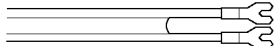
- 75Ω同軸ケーブル(プラグなし)



フィーダー線の取り付けかたは、58ページをご覧ください。

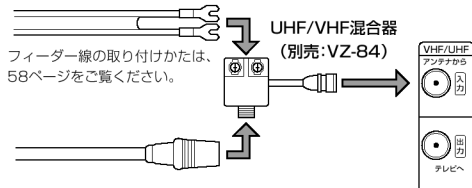
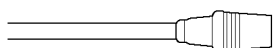


- フィーダー線



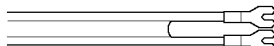
と

- 75Ω同軸ケーブル(プラグ付き)



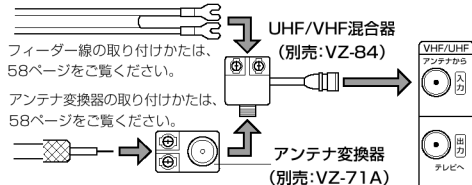
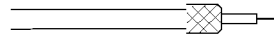
フィーダー線の取り付けかたは、58ページをご覧ください。

- フィーダー線



と

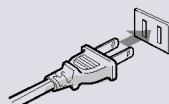
- 75Ω同軸ケーブル(プラグなし)



フィーダー線の取り付けかたは、58ページをご覧ください。

アンテナ変換器の取り付けかたは、58ページをご覧ください。

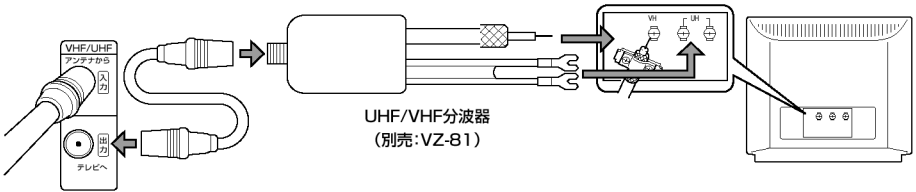
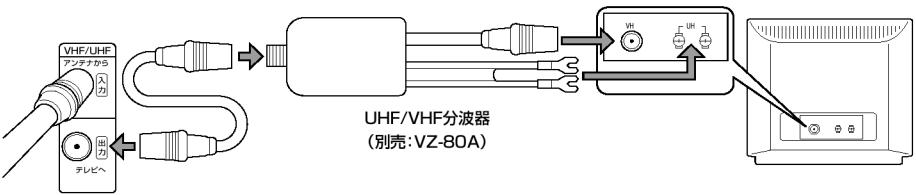
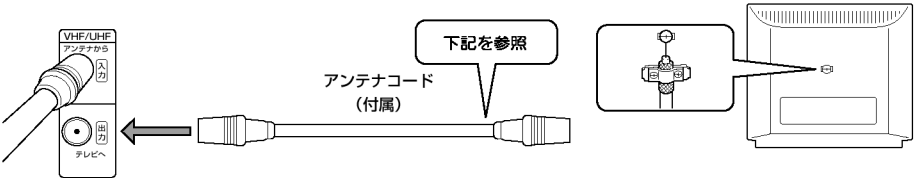
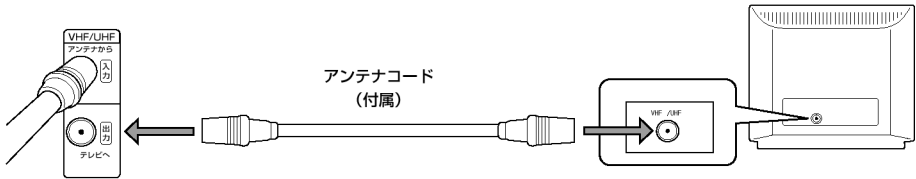
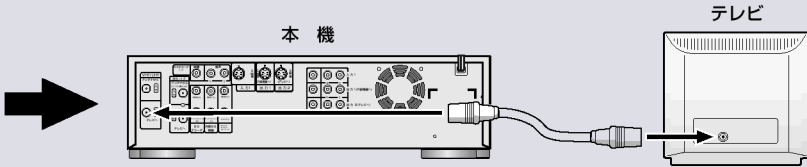
電源コンセントはすべての接続が終了してから、壁のコンセントに差し込みます。



3 本機とテレビをつなぐ



次のページも続けてご覧ください。



本機に付属のアンテナコードを加工するときは

切断する。



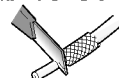
すじを入れ、切り取る。



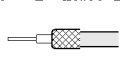
網線を折り返す。



芯線を傷つけないように。



芯線を出し、テレビに接続する。

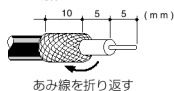


本機にアンテナとテレビをつなぐ(つづき)

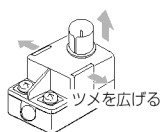
■ アンテナ変換器や混合器の使いかた

同軸ケーブルの場合

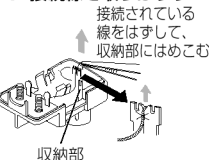
1. ケーブルを加工する



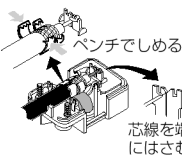
2. カバーをあける



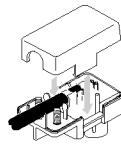
3. 接続線を取りはずす



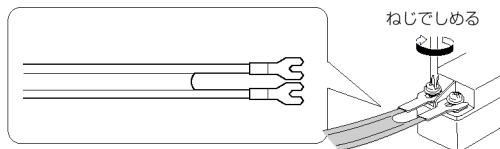
4. ケーブルをつなぐ



5. カバーをつける



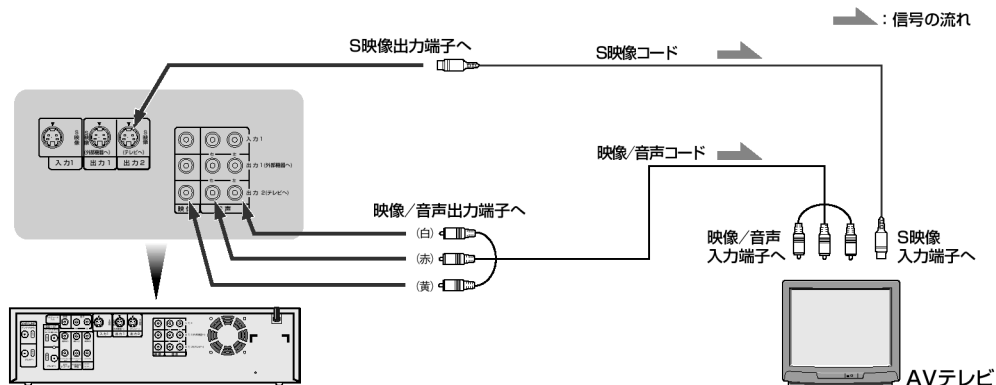
フィーダー線の場合



映像/音声入力端子があるテレビとつないでください。

ビデオやBS放送を見るときは、テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。

- 「外部入力」の選びかたは、お手持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。



- S映像端子と映像端子(黄色)の両方をつなぐ必要はありませんが、テレビにS映像入力端子があるときは、S映像端子どうしをつないでお使いいただくと、よりきれいな映像をお楽しみいただけます。
- AV端子がないテレビと接続するときは別売のRFユニット(UB-450)をお買い求めください。

BSアンテナをつなぐ

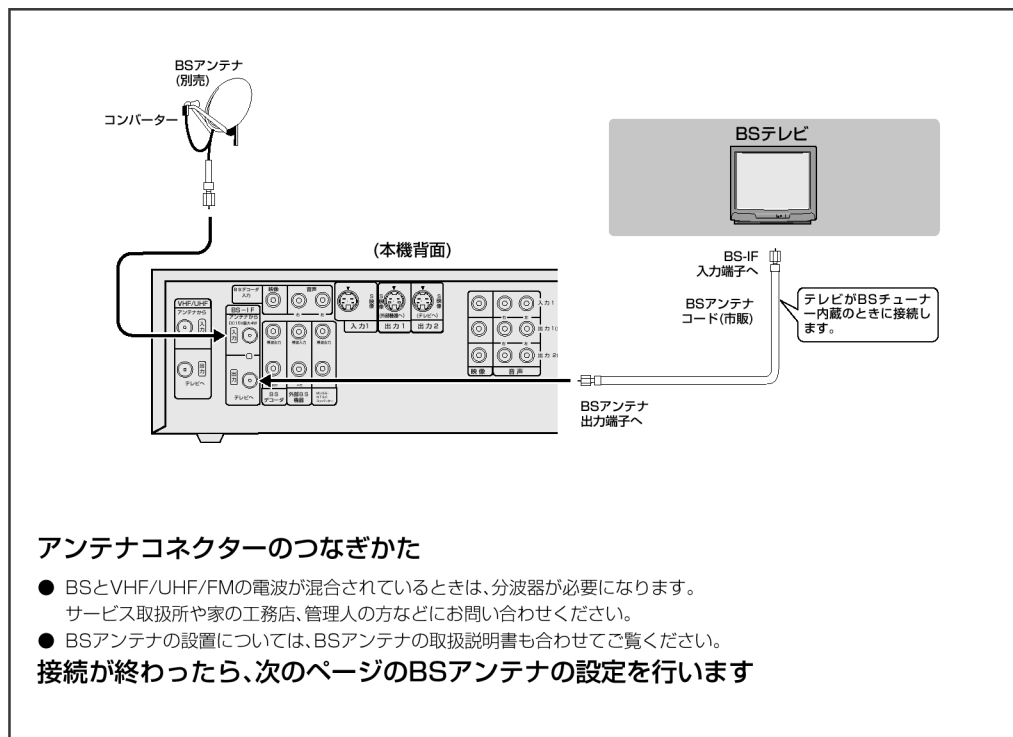
BS(衛星)放送を受信するには、専用のBSアンテナ(別売)が必要になります。

BS(衛星)放送について

日本の南西、赤道上空約36,000kmにある放送衛星を經由してテレビ電波を受信するシステムです。平成12年11月現在でBS5、7、9、11チャンネルが放送されています。

BS5チャンネルはJSB(日本衛星放送株式会社)がWOWOWを、SDAB(衛星デジタル音楽放送株式会社)がSt.GIGAを有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また、専用のBSデコーダーが必要になります。(※P.81)

BS9は、NHKがアナログハイビジョン放送を行っています。アナログハイビジョン放送の受信には、MUSE-NTSCコンバーターの接続が必要になります。またBSデジタルハイビジョン放送を受信するにはBSデジタルチューナーの接続が必要になります。



BSアンテナの設定をする

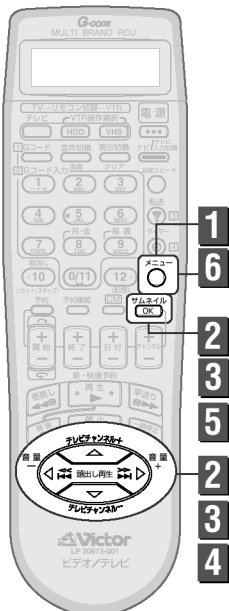
BSアンテナの接続後に、BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

BSアンテナに電源を供給する

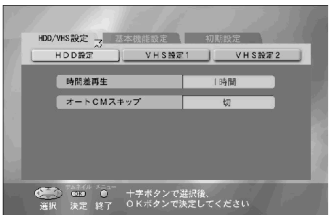
その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続している外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

! **忘れてないで** HDD側を選んでいる状態で電源を入ると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

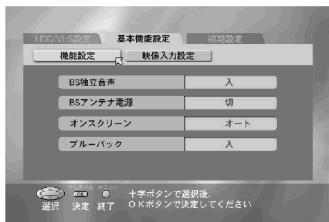
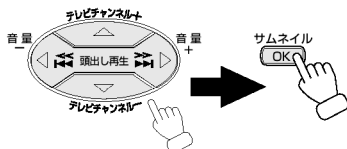


1 メニュー画面を表示させる



時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

2 いちばん上の「基本機能設定」を選ぶ

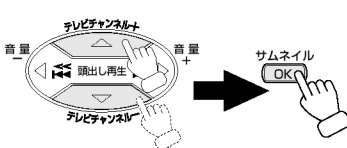


MEMO

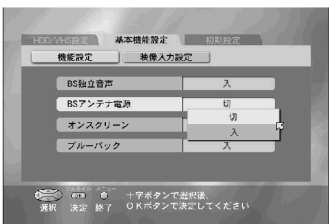
分波器などをお使いのとき

- 本機の他にもBS機器を使っていて、分波器などをお使いのときは、本機にBSアンテナを接続して、メニューの「BSアンテナ電源」を「入」に、他機の設定は「切」にしてお使いください。

3 「BSアンテナ電源」に合わせる

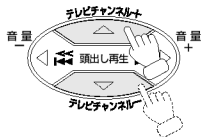


「BSアンテナ電源」に合わせてから



変更したい項目へカーソルを移動させOKボタンを押すと選択メニューが表示されます。

4 設定を変える



選択メニューのハイライト部分が選択になります。選択したい状態をハイライトさせてOKボタンを押します。

切→BS放送を共同受信しているとき(マ
ンションなど)。
本機からはBSアンテナに電源を供給
しません。
入→BS放送を個別で受信しているとき。
本機からBSアンテナに電源を供給し
ます。

5 設定を確定する



設定が確定します。

6 設定を終了する



メニュー画面が消えます。

BSアンテナの設定をする(つづき)

BSアンテナの向きを調節する

BS入力レベルの数値を参考にBSアンテナの向きをご自分で調節してください。

その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続している外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)



忘れないで

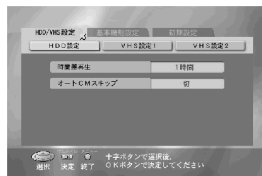
HDD側を選んでいる状態で電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

1 BS7チャンネルなど放送のあるBSチャンネルを選ぶ



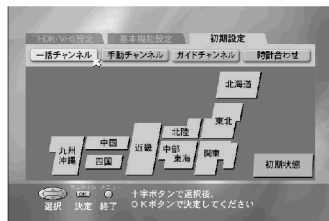
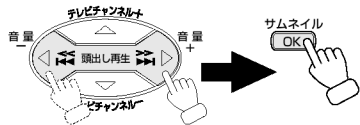
- 本体のチャンネル+/-ボタンでも操作できます。

2 メニュー画面を表示させる



時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

3 いちばん上の「初期設定」を選ぶ

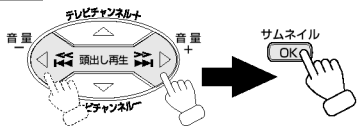


MEMO

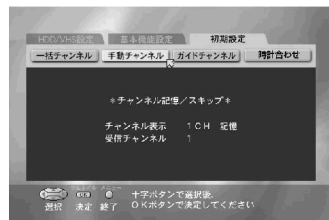
BS放送が受信しにくい天候

- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると、電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合には、まったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでBSアンテナや本機の故障ではありません。

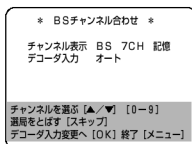
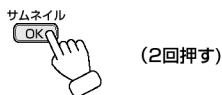
4 「手動チャンネル」を選ぶ



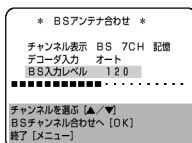
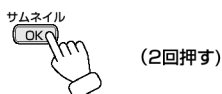
項目にあわせてから



5 「BSチャンネル合わせ」画面を表示させる



6 BS入力レベルを表示させる

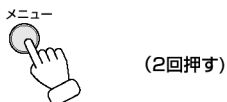


- BS番組をうまく受信していないと、ノイズ画面になります。

7 テレビ画面で確認しながら、BSアンテナの向きを調節する

- BS入力レベルの数値が最大になるように調節します。

8 調節を終了し、メニュー操作を終了する



M E M O

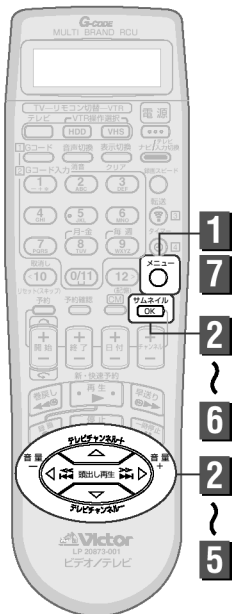
BS入力レベルの表示について

- BS入力レベルの表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

受信チャンネルを設定する

本機は画面に表示される地図と地域を選ぶと、チャンネルが自動的に設定されます。また、チャンネルが設定されると、Gコード録画予約をするときに必要なガイドチャンネルも自動的に設定されます。

ここでは、お住まいの地域を選んで、チャンネルを自動的に設定する手順を説明します。

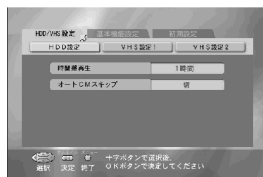


一括してチャンネルを登録する

その前に…

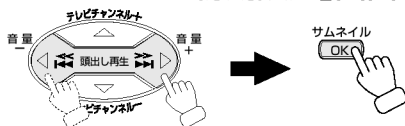
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続している外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

1 メニュー画面を表示させる

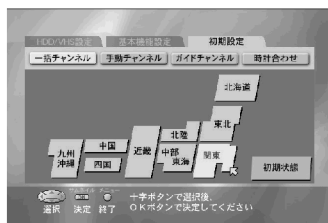
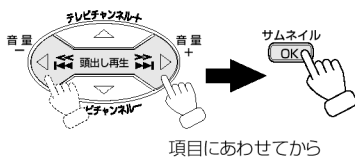


時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

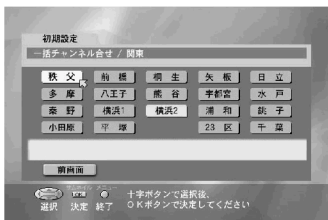
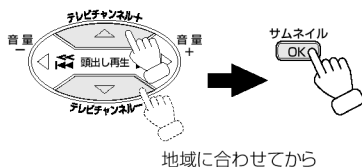
2 いちばん上の「初期設定」画面を選ぶ



3 「一括チャンネル」を選ぶ



4 お住まいの地域を地図から選ぶ



例：関東地域を選んだとき

MEMO

本体で操作するには

- 本体のメニューボタン、カーソルボタンとOKボタンでリモコンと同じように設定することもできます。

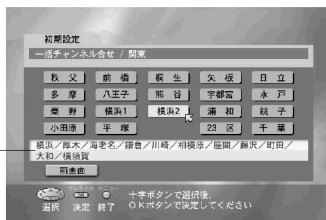
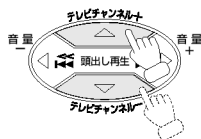
地図表示にもどるには

- 手順3で前画面を選んでOKボタンを押すと戻ります。

チャンネル合わせについて

- 「一括チャンネル登録」をすると、放送のない空きチャンネルは、ビデオチャンネル+/-ボタンでは選べなくなります。
- 受信の状態があまり良くないときは、「映りの悪いチャンネルを微調整する」を行ってください。(※P.68)
- 受信できるテレビ放送局をひとつずつ設定することもできます。(※P.66)
このときは、ガイドチャンネルもひとつずつ設定してください。(※P.72)

5 お住まいの市または近隣の市を選ぶ

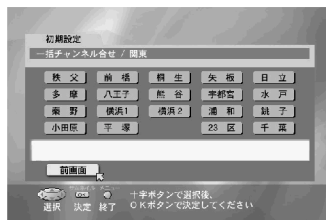


この表示も市などを選ぶときの参考にします。

お願い

- CATV放送は「一括チャンネル」では設定できません。CATV放送を受信できるようにするには、空いているチャンネル番号に割り当ててください。(※P.66)

6 一括チャンネル合わせを実行する



チャンネル合わせが終わって、カーソルが「前画面」へ移動します。

7 メニューを終了する



- メニューが消え、テレビ画面に戻ります

受信チャンネルを設定する (つづき)

本機では、地図から地域をさがして自動的にチャンネルを設定するほかに、お客様ご自身で放送局を登録することができます。次のようなときにお使いいただけます。

- ・お住まいの地域に新しい放送局が開局したとき
- ・「一括チャンネル登録」で受信できない放送局があったとき
- ・CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

放送局を個別に設定する

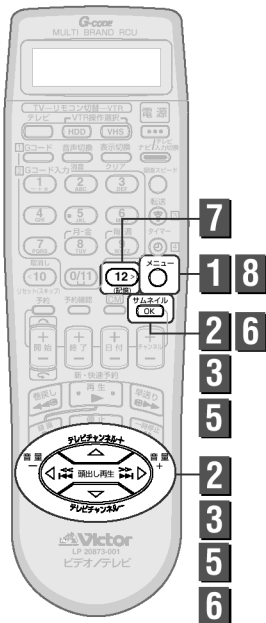
その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続した外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

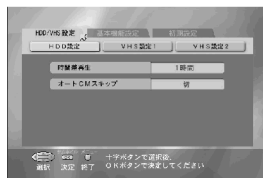
例：CATV放送の16チャンネル(C16チャンネル:本機での表示は「66チャンネル」)を本機の表示チャンネル「7」で見られるように設定する

- 本機に表示されるCATV放送の受信チャンネルの番号と実際のCATV放送のチャンネルの番号の違いについては、「主な仕様」(※P.94)をご覧ください。

1 メニュー画面を表示させる

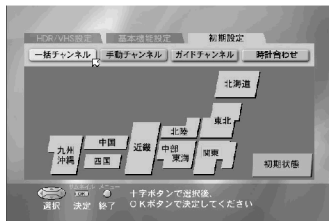
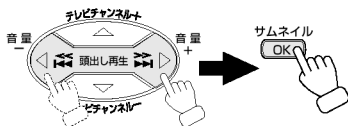


メニュー



時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

2 いちばん上の「初期設定」画面を選ぶ

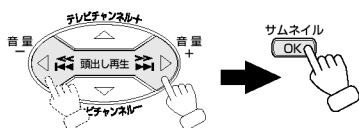


MEMO

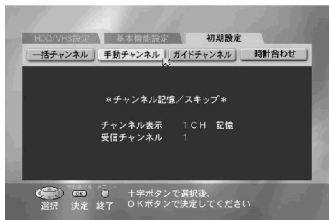
メニュー画面の切換

- 手順2のあとで、OKボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。
「チャンネル表示」画面→
「受信チャンネル」画面→
「微調整」画面→
「チャンネル記憶/スキップ」画面
(手順2の画面に戻ります。)
変更する必要のない項目があるときは、OKボタンを押して、その項目を抜かして操作してください。

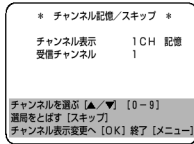
3 「手動チャンネル」を選ぶ



項目にあわせてから

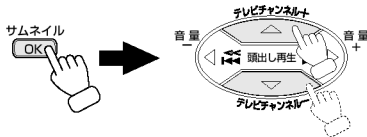


4 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる



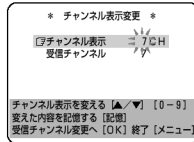
例：現在受信している放送局が
1チャンネルのとき

5 「チャンネル表示」の番号を変える

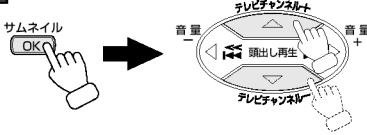


「チャンネル表示変更」
画面を表示させてから、

「チャンネル表示」の
番号を選ぶ

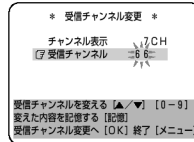


6 受信チャンネルを変更する

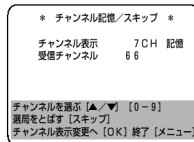


「受信チャンネル変更」
画面を表示させてから、

「受信チャンネル」の
番号を選ぶ



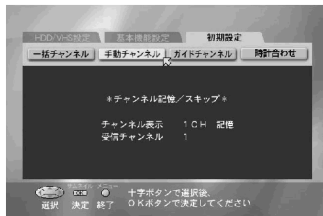
7 変更を記憶させる



8 メニュー操作を終了する



- もう1度メニューボタンを押すと、メニューが消え、テレビ画面に戻ります



MEMO

受信状態が良くないとき

- 「映りの悪いチャンネルを微調整する」を行ってください。(※P.68)

数字ボタンを使って入力するとき

- チャンネル表示や受信チャンネルを変更するときは、数字ボタン(1~9、0/11)を使うことができます。

例：「66」と入力するには、6を2回押す。

例：「10」と入力するには、1、0/11と押す。

設定が終わったら

- 必ずガイドチャンネルも設定してください。(※P.72)

受信チャンネルを設定する (つづき)

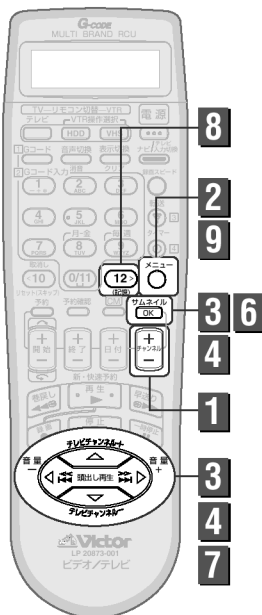
映像の色がうすくて見づらいときや、画面にしま模様が出るときは、受信チャンネルを微調整してください。

映りの悪いチャンネルを微調整する

その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続した外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

例：1チャンネルを微調整するとき



1 映りの悪いチャンネルを選ぶ

映像を見ながら以下の調整を行います。

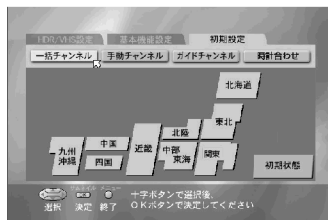
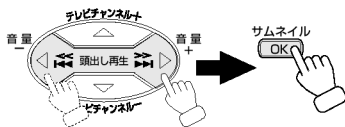


2 メニュー画面を表示させる



時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

3 いちばん上の「初期設定」を選ぶ

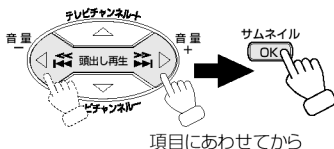


MEMO

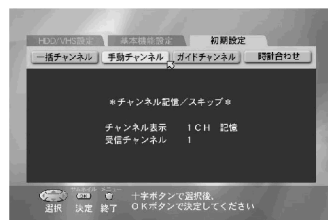
数字ボタンでチャンネルを選ぶとき

- 1 リモコン切換のビデオボタンを押す。
- 2 数字ボタン(1~9、0/11)を押す。
例：4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例：10チャンネルを選ぶときは1、0/11と続けて押す。

4 「手動チャンネル」を選ぶ



項目にあわせてから

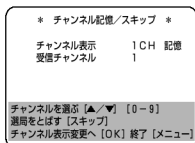


M E M O

設定画面を出すときは

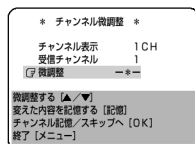
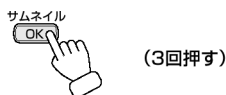
- 手順3のあとで、OKボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。
- 「チャンネル表示」画面→
- 「受信チャンネル」画面→
- 「微調整」画面→
- 「チャンネル記憶/スキップ」画面
- (手順3の画面に戻ります。)

5 「チャンネル記憶/スキップ」画面が表示される



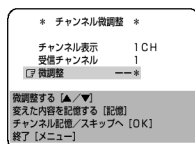
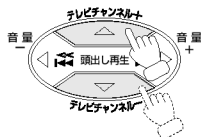
例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

6 「チャンネル微調整」画面を表示させる

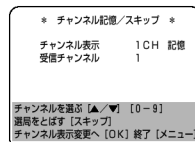


7 微調整を行う

- 映像を見ながら微調整する



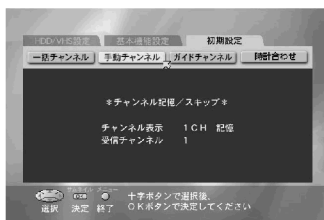
8 変更を記憶させる



9 メニュー操作を終了する



- もう一度メニューボタンを押すと、メニューが消え、テレビ画面に戻ります



受信チャンネルを設定する (つづき)

不要な放送局や、調整しても映りが悪くて見られない放送局などを、登録されているチャンネルから削除(チャンネルスキップ)することができます。

削除した放送局を、もう1度登録したいときには、「放送局を個別に設定する」(※P.66)をご覧ください。

不要な放送局を受信できないようにする

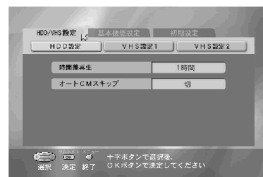
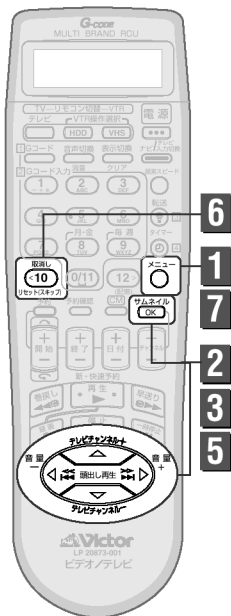
その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続した外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

例：CATV放送の16チャンネル(C16チャンネル:本機での表示は「66チャンネル」)を受信できないようにする

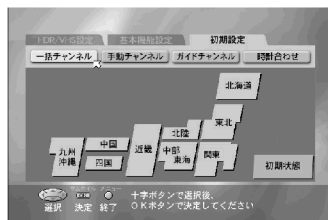
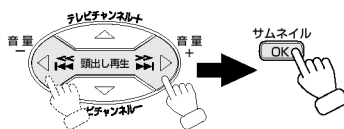
- 本機に表示されるCATV放送の受信チャンネルの番号と実際のCATV放送のチャンネルの番号の違いについては、「主な仕様」(※P.94)をご覧ください。

1 メニュー画面を表示させる

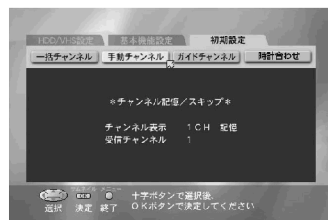
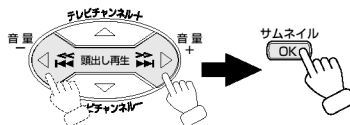


時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

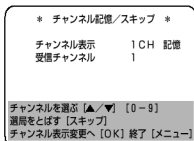
2 いちばん上の「初期設定」画面を選ぶ



3 「手動チャンネル」を選ぶ



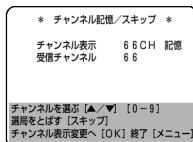
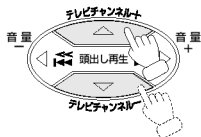
4 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる



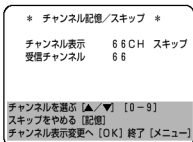
例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

5 受信できなくしたい放送局を選ぶ

テレビ画面には、選んだチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。



6 スキップを設定する



- 他にも放送局をスキップしたいときには、手順5と6をくり返してスキップします。

7 メニュー操作を終了する



- もう1度メニューボタンを押すと、メニューが消え、テレビ画面に戻ります

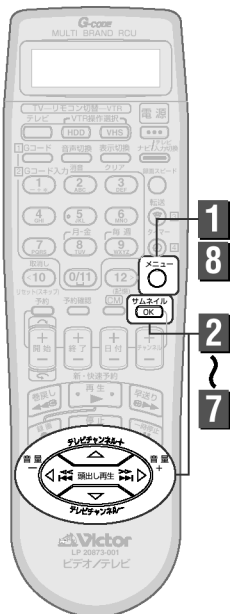


受信チャンネルを設定する (つづき)

ガイドチャンネルが設定されていないと、Gコード予約録画ができません。

本機では、地域番号表を入力すると自動的にガイドチャンネルも設定されますが、次のようなときはガイドチャンネルを正しく設定することが必要です。

- 「放送局を個別に設定」(※P.66)したとき
- 「一括チャンネル合わせ」(※P.64)のあと、放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変更したとき



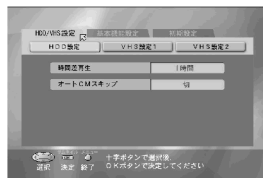
ガイドチャンネルを設定する

その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続した外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

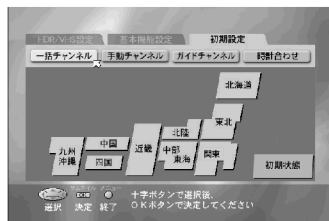
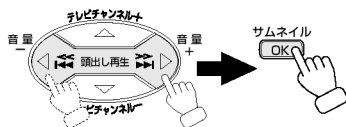
例：テレビ神奈川(42チャンネル)のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき

1 メニュー画面を表示させる



時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

2 いちばん上の「初期設定」画面を選ぶ

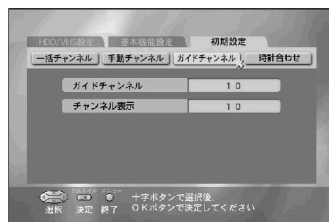
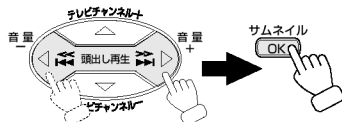


MEMO

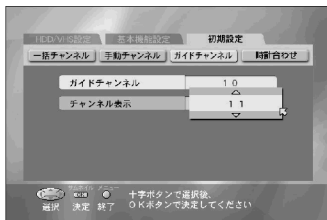
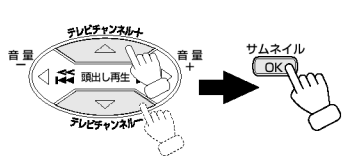
ガイドチャンネルとは

- Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。

3 「ガイドチャンネル」を選ぶ

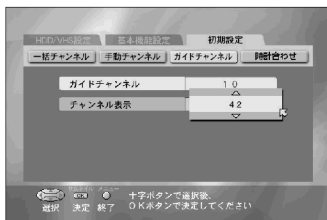
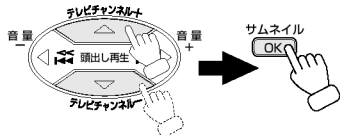


4 項目「ガイドチャンネル」を選ぶ

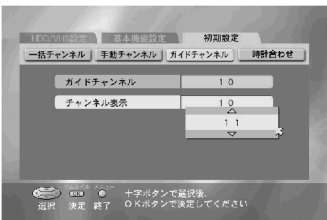
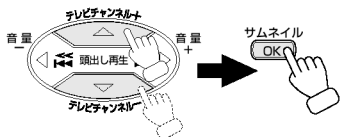


5 設定したい放送局のガイドチャンネル番号を選ぶ

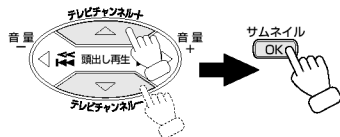
- この例では、テレビ画面の「ガイドチャンネル」欄に「42」を表示させる。



6 項目「チャンネル表示」を選ぶ



7 設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ



- 他にもガイドチャンネルを設定したい放送局があるときには、手順4から7をくり返してガイドチャンネルを設定します。

8 メニュー操作を終了する



受信チャンネルを設定する (つづき)

Gコードインフォのガイドチャンネルを設定する

Gコードインフォとは、近い将来に始められる放送(「0」から始まるGコードが使われます。)です。その放送をGコードを使って録画予約するためには、やはりGコードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。
同一ネットワーク内の放送局には、すべて同じGコードインフォのガイドチャンネルが割り当てられます。

録画予約の方法はGコード録画予約(※P.30)と同じです。
ただし、Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

Gコードインフォの設定のしかたは、各放送局のガイドチャンネルの設定の方法と同じです。

Gコードインフォのガイドチャンネル

TBSテレビ系	日本テレビ系	フジテレビ系	テレビ朝日系	テレビ東京系
102	103	104	105	106

ガイドチャンネル一覧表

(2000年9月現在)

ガイドチャンネル

全国 共通	NHK総合	80
	NHK教育	90
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 W O W O W	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78

CATV/ CS放送	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA (ガオラ)	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリー劇場	92
	スーパーチャンネル	93
	ザ・ゴルフ・チャンネル	94
朝日ニュースター	99	

北海道・東北	北海道放送 (HBC)	1
	札幌テレビ (STV)	5
	テレビ北海道 (TVH)	17
	北海道文化 (UHB)	27
	北海道テレビ (HTB)	35
	青森放送 (RAB)	1
	青森朝日 (ABA)	34
	青森テレビ (ATV)	38
	岩手放送 (IBC)	6
	岩手朝日 (IAT)	20
	めんこい (MIT)	33
テレビ岩手 (TVI)	35	
秋田	秋田放送 (ABS)	11
	秋田朝日 (AAB)	31
	秋田テレビ (AKT)	37
宮城	東北放送 (TBC)	1
	仙台放送 (OX)	12
	東日本放送 (KHB)	32
	宮城テレビ (MMT)	34
山形	山形放送 (YBC)	10
	さくらんぼテレビ (SAY)	30
	テレビユー山形 (TUY)	36
	山形テレビ (YTS)	38
福島	福島テレビ (FTV)	11
	テレビユー福島 (TUF)	31
	福島中央 (FCT)	33
	福島放送 (KFB)	35

関東・甲信越

関東	日本テレビ (NTV)	4
	TBSテレビ (TBS)	6
	フジテレビ (CX)	8
	テレビ朝日 (ANB)	10
	テレビ東京 (TX)	12
	東京メトロポリタン (MXテレビ)	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉 (TVS)	38
	テレビ神奈川 (TVK)	42
	千葉テレビ (CTC)	46
	群馬テレビ (GTV)	48
	とちぎテレビ (TTV)	23

新潟

新潟	新潟放送 (BSN)	5
	新潟テレビ21 (NT21)	21
	テレビ新潟 (TNN)	29
新潟総合 (NST)	35	

長野

長野	信越放送 (SBC)	11
	長野朝日 (ABN)	20
	テレビ信州 (TSB)	30
	長野放送 (NBS)	38

山梨

山梨	山梨放送 (YBS)	5
	テレビ山梨 (UTY)	37

中部

静岡	静岡放送 (SBS)	11
	静岡第一 (SDT)	31
	静岡朝日テレビ (SATV)	33
	テレビ静岡 (SUT)	35

中京

中京	東海テレビ (THK)	1
	中部日本放送 (CBC)	5
	名古屋テレビ (NBN)	11
	テレビ愛知 (TVA)	25
	三重テレビ (MTV)	33
	中京テレビ (CTV)	35
岐阜放送 (GBS)	37	

富山

富山	北日本放送 (KNB)	1
	チューリップTV (TUT)	32
	富山テレビ (T34)	34

石川

石川	北陸放送 (MRO)	6
	北陸朝日 (HAB)	25
	テレビ金沢 (KTK)	33
	石川テレビ (ITC)	37

福井

福井	福井放送 (FBC)	11
	福井テレビ (FTB)	39

関西・中国

関西	毎日放送 (MBS)	4
	朝日放送 (ABC)	6
	関西テレビ (KTV)	8
	読売テレビ (YT)	10
	テレビ大阪 (TVO)	19
	テレビ和歌山 (WTV)	30
	びわ湖放送 (BBC)	30
	京都テレビ (KBS)	34
	サンテレビ (SUN)	36
	奈良テレビ (TVN)	55

岡山

岡山	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
	岡山放送 (OHK)	35

広島

広島	中国放送 (RCC)	4
	広島テレビ (HTV)	12
	テレビ新広島 (TSS)	31
	広島ホーム (HOME)	35

島根

島根	日本海テレビ (NKT)	1
	山陰放送 (BSS)	10
	山陰中央 (TSK)	34

山口

山口	山口放送 (KRY)	11
	山口朝日 (YAB)	28
	テレビ山口 (TYS)	38

四国

香川	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
岡山放送 (OHK)	35	

愛媛

愛媛	南海放送 (RNB)	10
	あいテレビ (ITV)	29
愛媛放送 (EBC)	37	

徳島

徳島	四国放送 (JRT)	1
	高知放送 (RKC)	8
	テレビ高知 (KUTV)	38
さんさんテレビ (KSS)	40	

高知

九州

福岡	九州朝日 (KBC)	1
	RKB毎日 (RKB)	4
	テレビ西日本 (TNC)	9
	TXN九州 (TVQ)	19
	福岡放送 (FBS)	37

大分

大分	大分放送 (OBS)	5
	大分朝日 (OAB)	24
	テレビ大分 (TOS)	36

佐賀

佐賀	サガテレビ (STS)	36
----	-------------	----

長崎

長崎	長崎放送 (NBC)	5
	長崎国際 (NIB)	25
	長崎文化 (NCC)	27
	テレビ長崎 (KTN)	37

熊本

熊本	熊本放送 (RKK)	11
	熊本朝日 (KAB)	16
	熊本県民 (KKT)	22
	テレビ熊本 (TKU)	34

宮崎

宮崎	宮崎放送 (MRT)	10
	テレビ宮崎 (UMK)	35

鹿児島

鹿児島	南日本放送 (MBC)	1
	鹿児島読売テレビ (KYT)	30
	鹿児島放送 (KKB)	32
	鹿児島テレビ (KTS)	38

沖縄

沖縄	沖縄テレビ (OTV)	8
	琉球放送 (RBC)	10
	琉球朝日 (QAB)	28

設置と準備

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。はじめに正しい日付と時刻を設定してください。

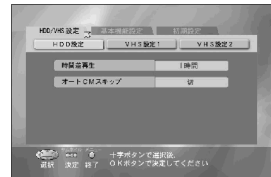
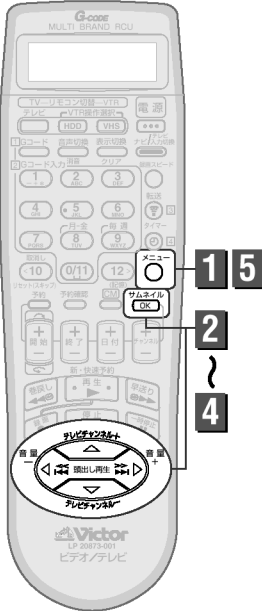
日付と時刻を設定または修正する

その前に…

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、本機を接続した外部入力を選びます。
(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

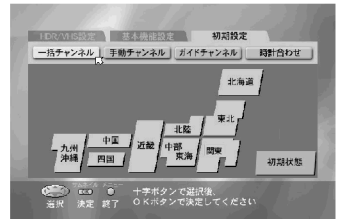
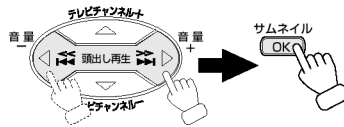
例：2000年12月24日、午後5時30分に合わせる

1 メニュー画面を表示させる

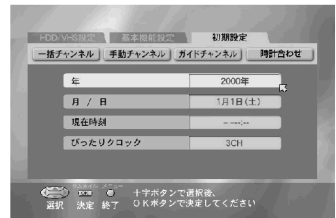
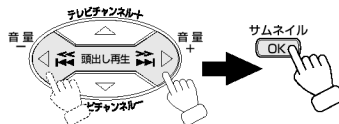


時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

2 いちばん上の「初期設定」画面を選ぶ

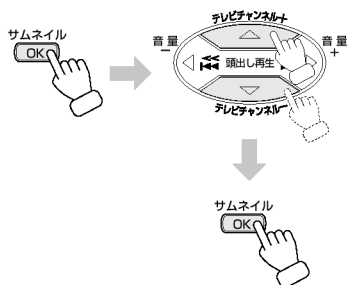


3 「時計合わせ」を選ぶ



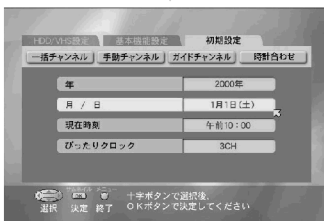
4 日付と時刻を合わせる

- OKボタンを押し、マボタンまたは△ボタンで設定する
マボタンまたは△ボタンを押し続けると、早く変わります。
- 変更したらOKボタンを押して確定します。
- ぴったりクロックには、NHK教育テレビを選びます。「一括チャンネル登録」(P.64)を行ったあとは、自動的に設定されています。



- 確認画面が出たら「実行」を選び、OKボタンを押してください。時計が動き出します。

5 時計合わせを終了する



MEMO

ぴったりクロックとは

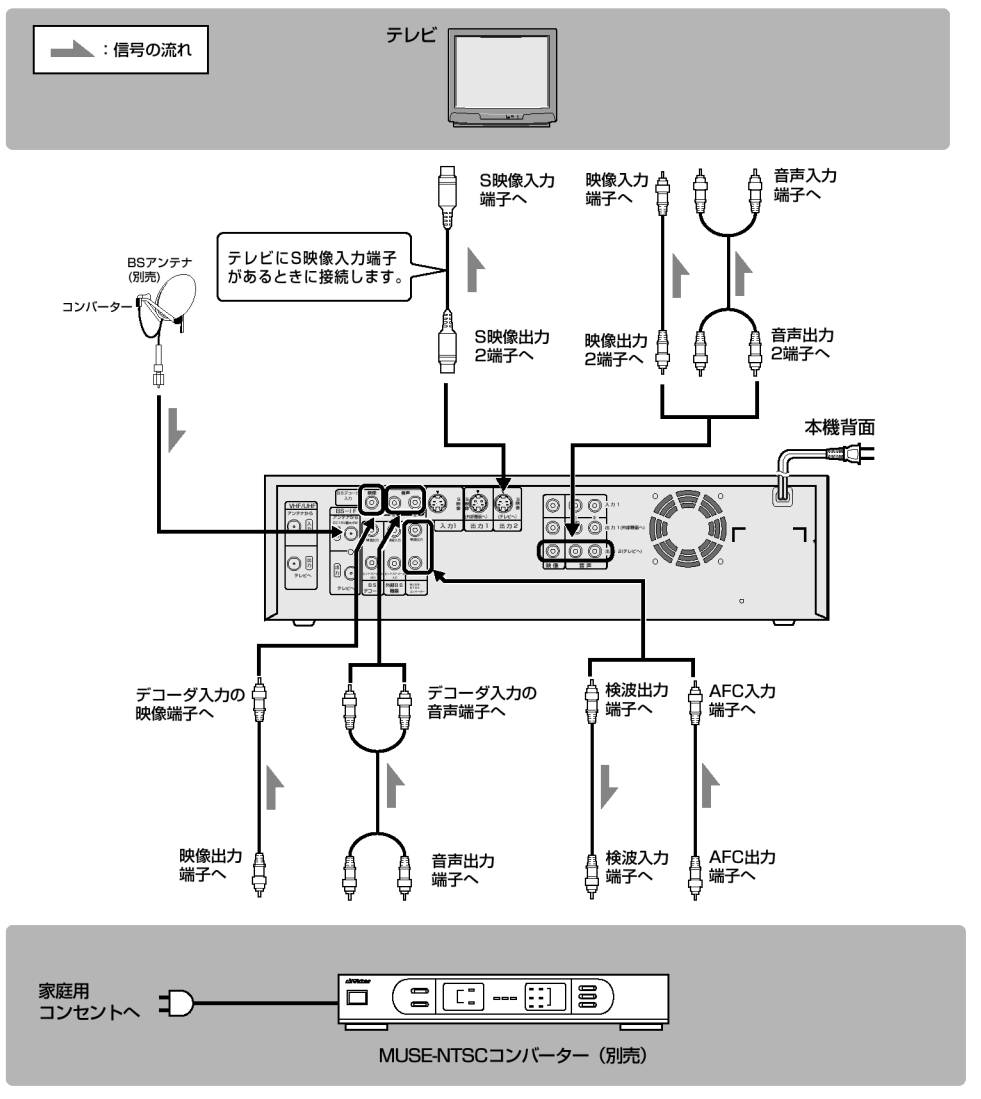
- 毎日7時、12時、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。

ぴったりクロックが働かないとき

- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
 - ・番組編成で時報が放送されていないとき
 - ・本機の電源が入っているとき
 - ・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
 - ・時報のバックに音楽が入っているとき
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されていないことがあり現在時刻とのずれが生じます。

MUSE-NTSCコンバーターを接続する

図のようにMUSE-NTSCコンバーターを接続してください。



ハイビジョン放送の番組を見るときは

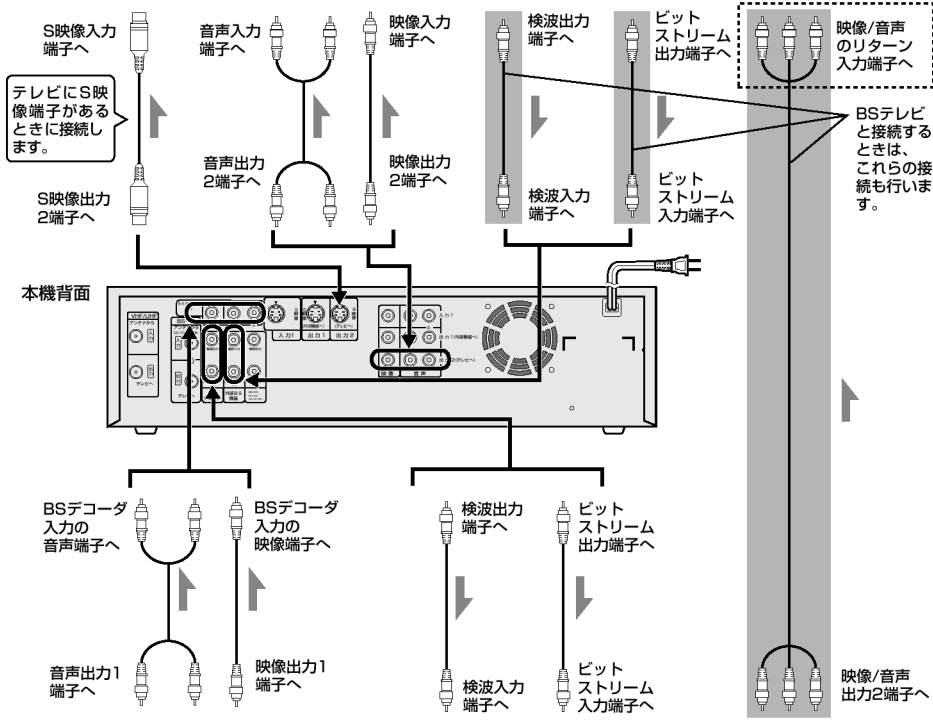
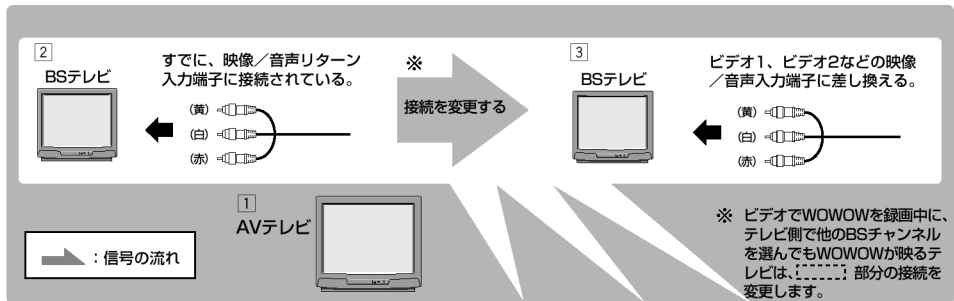
- 1 本機とMUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
- 2 本機でBS9チャンネルを選ぶ
- 3 テレビで「外部入力」を選ぶ

ハイビジョン放送の番組を録画するとき

- 1 本機とMUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
 - 2 本機でBS9チャンネルを選ぶ
 - 3 本機で録画を始める
- テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中のハイビジョン放送の番組を見ることができます。

BSデコーダを接続する

図のようにBSデコーダを接続してください。



設置と準備

BSデコーダを接続する (つづき)

AVテレビのとき:(前ページの1の例)

WOWOWの番組を見るときは

- 1 本機とテレビ、BSデコーダの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 テレビで「外部入力」を選ぶ

St.GIGAを聞くときは

- 1 本機とテレビ、BSデコーダの電源を入れる
- 2 BSデコーダで独立音声を選ぶ
- 3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(※P.19)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 テレビで「外部入力」を選ぶ
テレビ画面にはWOWOWの映像が映りますが、音声はSt.GIGAの音声になります。

WOWOWの番組を録画するときは

- 1 本機とBSデコーダの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

St.GIGAを録音するときは

- 1 本機とBSデコーダの電源を入れる
- 2 BSデコーダで独立音声を選ぶ
- 3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(※P.19)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録音中のSt.GIGAの音声を聞くことができます。
テレビ画面にはWOWOWの映像が映ります。

BSテレビのとき:(前ページの2の例)

WOWOWの番組を見るときは

- 1 テレビとBSデコーダの電源を入れる
- 2 テレビでBS5チャンネルを選ぶ

St.GIGAを聞くときは

- 1 本機とテレビ、BSデコーダの電源を入れる
- 2 BSデコーダで独立音声を選ぶ
- 3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(※P.19)
- 4 テレビでBS5チャンネルを選ぶ

WOWOWの番組を録画するときは

- 1 本機とBSデコーダの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、BS5チャンネルを選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

St.GIGAを録音するときは

- 1 本機とBSデコーダの電源を入れる
- 2 BSデコーダで独立音声を選ぶ
- 3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(※P.19)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 本機で録画を始める

WOWOWやSt.GIGAを録画・録音中に、別のBS放送の番組を見るときは

- 1 本機とテレビ、BSデコーダの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
 - St.GIGAを録音するときは、BSデコーダと本機の両方で、独立音声を選びます。
- 3 本機で録画を始める
- 4 テレビで他のBSチャンネルを選ぶ

BSテレビのとき:(前ページの3の例)

WOWOWの番組を見るときは

- 1 テレビとBSデコーダの電源を入れる
- 2 テレビでBS5チャンネルを選ぶ
- 3 テレビで前ページの③で接続した「外部入力」を選ぶ

St.GIGAを聞くときは

- 1 本機とテレビ、BSデコーダの電源を入れる
- 2 BSデコーダで独立音声を選ぶ
- 3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(※P.19)
- 4 テレビでBS5チャンネルを選ぶ
- 5 テレビで前ページの③で接続した「外部入力」を選ぶ

WOWOWの番組を録画するときは

- 1 本機とBSデコーダの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、前ページの③で接続した「外部入力」を選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

St.GIGAを録音するときは

- 1 本機とBSデコーダの電源を入れる
- 2 BSデコーダで独立音声を選ぶ
- 3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(※P.19)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、前ページの③で接続した「外部入力」を選ぶと、録音中のSt.GIGAの放送を聞くことができます。

WOWOWやSt.GIGAを録画・録音中に、別のBS放送の番組を見るときは

- 1 本機とテレビ、BSデコーダの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
 - St.GIGAを録音するときは、BSデコーダと本機の両方で、独立音声を選びます。
- 3 本機で録画を始める
- 4 テレビで他のBSチャンネルを選ぶ

BSデコーダを設定する前に

BS5チャンネルでは、WOWOWとSt.GIGAがスクランブル信号のかかった有料BS放送と、スクランブル信号のかかっていない無料放送を見ることができます。スクランブル信号のかかった有料放送を見るためには、専用のBSデコーダが必要となります。ここでは、本機にBSデコーダを接続したときの設定について説明しています。

- スクランブルのかかった有料のBS放送(WOWOW、St.GIGA)を見るときには、BSデコーダの電源を入れてください。WOWOWやSt.GIGAは、スクランブルをかけていない無料の番組も放送しています。スクランブルのかかっていない放送はBSデコーダを通さずに見ることができるので、有料放送でない番組を見るときは、BSデコーダの電源を入れる必要はありません。

この設定は、BS放送受信時に「BSチャンネル合わせ」画面から行いますが、お買い上げ時には次のように設定されています。

デコーダ入力:オート(お買い上げ時の設定)

スクランブル信号のかかったBS放送の受信時に自動的にデコーダを使う設定です。

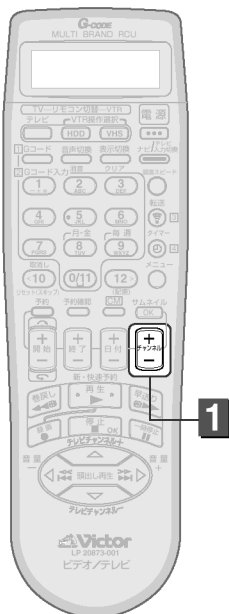
BSデコーダの電源は、スクランブル信号のかかったBS放送を見る前に入れてください。

この設定でお使いのときには、無料放送と有料放送の変わり目で音や映像が途切れることがあります。そのようなときは、「デコーダ入力」の設定を「入」にしてください。

入

デコーダからの入力を、いつも使うときに選びます。

本機の録画予約でBSデコーダからの番組を録画するときなど、必要に応じてBSデコーダの電源を入れてください。



BSデコーダを設定する

その前に…

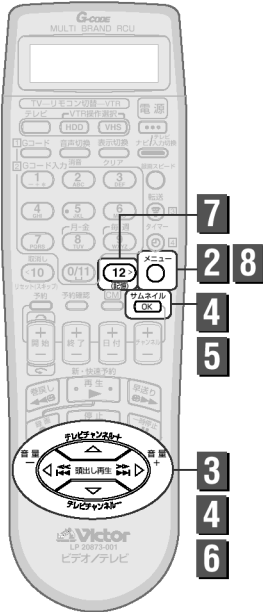
- テレビの電源を入れて、本機を接続した外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

1 BS5チャンネルを選ぶ

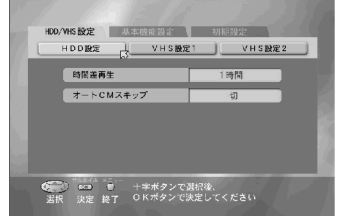


- 映像を見ながら次のページの調整を行います。

BSデコーダを接続する(つづき)

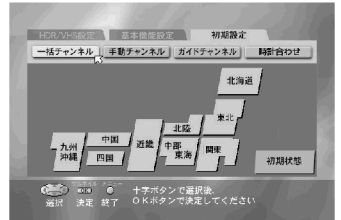
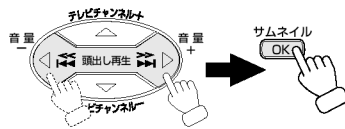


2 メニュー画面を表示させる

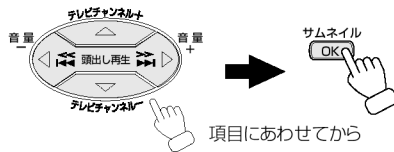


時計が設定されていないときは、メニューを表示させると初期設定にカーソルが表示されます。

3 いちばん上の「初期設定」を選ぶ



4 「手動チャンネル」を選ぶ



* BSチャンネル合わせ *

チャンネル表示 BS 7CH 記憶
デコーダ入力 オート

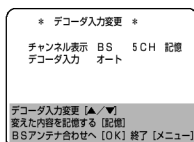
チャンネルを選ぶ ▲/▼ [0-9]
進退をとばす [スキップ]
デコーダ入力変更へ [OK] 終了 [メニュー]

MEMO

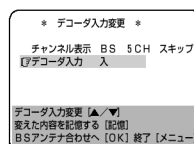
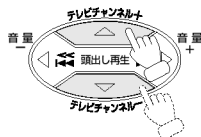
- 数字ボタンでチャンネルを選ぶとき
- 1 リモコン切換のビデオボタンを押す。
 - 2 数字ボタン(1~9、0/11)を押す。
例: 4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例: 10チャンネルを選ぶときは1、0/11と続けて押す。

「BSチャンネル合わせ」画面が表示されます

5 「デコーダ入力変更」画面を表示させる



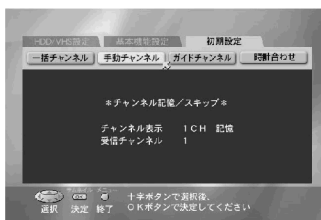
6 デコーダ入力を「入」にする



7 変更を記憶させる



8 メニュー操作を終了する



「手動チャンネル」画面が表示されます。
メニューボタンをもう一度押すと、通常画面に戻ります。

故障かな？ と思う前に

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

一般

症状	原因と対処(参照ページ)
電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか？
カセットが入らない	●正しい向きで入っていますか？
カセットが出ない	●本体の表示窓に「」が点灯していませんか？「」を消してから、カセットを出してください。
再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。 ●ハードディスク(HDD)側は常に回転しています。
カウンター表示が点滅する	●早送り、巻き戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。
リモコンで操作できない	●リモコンコード(A/B/C/D)がありますか？(※P.54) ●電池が消耗していませんか？
テレビが操作できない	●電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。(※P.53)
ダビングできない	●正しい外部入力(L-1)または(F-1)を選んでいますか？ ●「S映像」と「映像」端子の選択は正しいですか？(※P.19) ●ダビングの設定は正しく選ばれていますか？ダビング編集についてはナビゲーション・編集編を参照してください。
ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●メニューで「オンスクリーン」を「オート」または「入」にしていませんか？(※P.19)
ぴったりクロックが動かない	●ぴったりクロックの設定チャンネルがNHK教育テレビになっていますか？(※P.77) ●NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。(※P.77)

症状	原因と対処(参照ページ)
本体表示窓に「---	本体表示窓に「---
	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。(※P.76)
BS番組が映らない	●「BSアンテナ電源」の設定は合っていますか？メニューで「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。(※P.60) ●WOWOWをご覧になるには、BSデコードが必要です。 ●BSデコードの電源を入れていますか？ ●ハイビジョン放送を受信するときには、MUSE-NTSCコンバーターが必要です。(※P.78)
WOWOWの音声	WOWOWの音声
	●BSデコードの音声切換は正しいですか？ ●メニューの「BS独立音声」を「切」にしてください。(※P.19)

VHS側

症状	原因と対処(参照ページ)
録画できない	●カセットのつめが付いていますか？ついていなければゼロハンテープで穴をふさいでください。
予約録画ができない	●カセットのつめが付いていますか？ ●本体の表示窓の「」は点灯していますか？
本体の表示窓の「」が点滅する	●設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定し直してください。(※P.32、34、36)
本体の表示窓の「」と「」が点滅する	●カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。
予約録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体の表示窓の「」を消してから操作します。操作終了後は、ふたたび、「」を点灯させます。(※P.34、36)
予約録画中にカセットが出て、本体の表示窓の「」と「」が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、カセットが出てきます。タイマー()ボタンを押すと「」と「」は消えます。タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。

共通

症状 原因と対処(参照ページ)

予約録画が始まってから停止するには

- **タイマー** (⌚) ボタンを押し、本体の表示窓の「⌚」を消してから、**停止** (■) ボタンを押します。

映像が乱れる、ちらつく

- オートトラッキング「入」でトラッキング調整中は映像が乱れたり、ちらつきが出ることがあります。(※P.46)
- オートトラッキング「入」で再生中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキングを手動で調節してください。(※P.46) 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。
- 長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなる場合があります。別売のクリーニングテープTCL-DEで掃除してください。(※P.11)

画面が上下に揺れる

- メニューの「Vスタビライズ」を「入」にして確認ください。(※P.18) 他機で録画したテープを再生するときは上下の揺れがなくならないこともあります。

HDD側

症状 原因と対処(参照ページ)

操作ができない

- HDD選択ボタンを押してから操作していますか？ 正しく選択してから操作してください。

録画が終了できない

- 時間差再生中は、停止ボタンを1度押すと現在放送されている画面に戻ります。録画を止めたいときはもう1度停止ボタンを押してください。

録画ができない

- HDDナビでの登録数が61番組以上は録画できません。HDDナビで不要な番組を削除したり、テープヘッドピンングするなどして登録数を減らしてください。

録画一時停止ができない

- HDD側では録画一時停止はできません。一時停止ボタンを押すと、再生一時停止(時間差再生)になります。

HDD側で再生できない

- 番組の終わり部分です。

症状 原因と対処(参照ページ)

日本語だけ録音したい

- メニューのVHS設定2の「二か国語音声録音」を「主」にしてください。(※P.19)
- ハードディスク(HDD)側ではできません。

希望の番組が録画できない

- チャンネルが合っていますか？ (※P.64~67)
- 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。

Gコード録画予約ができない

- 日付と時刻を設定してありますか？ (※P.76)
- チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。(※P.72)

チャンネルが変えられない

- 録画中や、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。

予約録画ができない

- 日付と時刻を設定してありますか？ (※P.76)
- 予約内容を確認してください。(※P.36)
- 停電があったときは正しく動作しません。

録画予約時、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される

- 録画予約は16番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取り消してから予約してください。

日本語と外国語が同時に聞こえる

- **音声切替** ボタンで聞きたい音声を選んでください。

早送り/巻き戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる

- 再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。

こんなメッセージが表示されたら

本機では、ハードディスクの状態やテープ残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。

画面メッセージ	原因
時間差再生可能時間が足りないため、変更できません 不要な番組を削除した後、変更してください	ハードディスクに時間差再生として使える容量が残っていないため表示されます。現在記録されている番組をビデオカセットに録画したり削除して時間差再生として使える容量を増やしてください。
選択した番組を削除します 本当に削除してもよろしいですか？	ナビゲーションに登録されている番組を消去するときに表示されます。誤って選択した番組を削除しないよう確認するためのメッセージです。
XXXXのテープを入れてください	ナビゲーションデータを変更する際、正しいビデオカセットが入ってないとき表示されます。ビデオカセットに登録しているナビゲーションは、ハードディスク側にデータを持っていますが、実際の修正には対応したビデオカセットが必要です。指定された番号のカセットを用意して挿入してください。
HDD録画中はVHSのサムネイル修正はできません HDD録画を中断した後、実行してください	ビデオカセットのサムネイル機能は、ハードディスク側にデータを登録しますので、ハードディスクで録画しているときにはサムネイルを変更できません。
テープが入っていません	ビデオカセットが入っていないときにナビボタンを押すと表示されます。
ナビ登録が切です 入に変更してください	VHS設定メニューでナビ登録が「切」になっているとき、ナビボタンを押すと表示されます。
録画可能時間が足りないため、予約できません 不要な番組を削除してください	ハードディスク側に記録するための容量が残っていないときに表示されます。現在記録されている番組をビデオカセットに録画したり削除して容量を増やしてください。
予約がいっぱいです 不要な予約を取消してください	録画予約プログラムがいっぱいのときに表示されます。録画予約プログラムを削除すれば予約できます。

画面メッセージ	原因
時刻合わせがされていません 時刻を設定してください	録画予約は時計が設定されていないとできません。
ガイドチャンネルが設定されていません ガイドチャンネルを設定してから行ってください	Gコード予約をするにはガイドチャンネルが設定されていないとできません。
Gコードが違います 確認して再度入力してください	入力されたGコード正しくないとき表示されます。
他の予約と重なっています 確認して修正してください	登録しようとしている予約番組と、既に登録されている予約に設定が重複している予約プログラムがあると表示されます。
録画予約を中断しました	録画予約を中断すると表示されます。
録画予約を完了しました タイマーONにしてください 予約待機に入ります	録画予約が正しくできた時に表示されます。
5分以内に予約録画が始まります 録画して良いテープを準備し、リモコンのタイマーボタンを押して予約待機にしてください	録画予約開始5分前に予約録画待機になっていないときに表示されます。
録画可能時間があと少しです 不要な番組を削除してください	録画中に録画可能容量が足りなくなりそうな時に表示されます。
録画可能時間が無くなったため、録画を中断しました	録画可能容量が無くなり録画を中断した時に表示されます。
録画可能時間が足りないため、録画できません 不要な番組を削除してください	録画しようとしたが録画可能容量が不足しているため、録画できない時に表示されます。
ナビ登録数が最大のため、録画できません 不要な番組を削除してください	ナビ登録数が最大となってしまった状態で、録画しようとした時に表示されます。
コピー禁止のため、録画できません	“コピー禁止”の番組を録画しようとした時に表示されません。
番組が録画されていないため、再生できません	再生ボタンを押したが、1つもHDDナビ登録されていない時に表示されます。

こんなメッセージが表示されたら (つづき)

画面メッセージ	原因
テープの内容を確認しています	ナビ登録“入”の状態ではテープを挿入した時に表示されません。
これ以上は戻ることができません	録画の始めや、時間差再生中に記録されている最初の部分より前に戻ろうとすると表示されます

地域一覽

一括チャンネル合わせの地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。(66ページ参照)
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。

Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。(実際のチャンネルとは異なる場合があります。)

この表の見方

地域		本機でのチャンネル表示番号		
		放送局名・受信チャンネルカ		
都道府県名	地域名 (対応都市)	1	2	
		放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チ

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地域	放送局名・受信チャンネルガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
	小樽		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
	旭川		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森(弘前)	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
	八戸		若手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90	青森テレビ 58/38	青森放送 10/1		青森テレビ 33/38	
	むつ				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38	青森放送 10/1		NHK教育 12/90	
岩手	盛岡				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	若手朝日 31/20	テレビ若手 35/35		若手めんこい 33/33
	釜石		NHK総合 2/80				テレビ若手 58/35		若手めんこい 60/33	若手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			若手めんこい 29/33	若手朝日 61/20	テレビ若手 37/35		NHK教育 12/90
	仙台	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
宮城	石巻	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
	気仙沼		NHK総合 2/80			東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32	宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
	秋田		NHK教育 2/90				秋田朝日 31/31			NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
秋田	大館				NHK総合 4/80		秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90			秋田テレビ 57/37
	大曲		NHK教育 43/90				秋田朝日 41/31			NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37

地域一覽(つづき)

地域		放送局名・受信チャンネルガイドチャネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
山形	山形		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビ山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
	鶴岡(酒田)	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビ山形 22/36				山形テレビ 39/38
	米沢		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビ山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38
福島	福島(郡山)		NHK教育 2/90		テレビ福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
	いわき		テレビ福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
	会津若松	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビ福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		
茨城	水戸(勝田)	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
	日立	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
	矢板	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	前橋(伊勢崎・高崎)			NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
	桐生	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 37/6	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉	浦和(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)			NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	熊谷	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
	秩父	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
千葉	千葉(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)			NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	銚子	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	23区(昭島・青梅・小金井・小平・立川・旗本・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)			NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	八王子	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
	多摩	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	*1 横浜1(横浜の一部)			NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
	*1 横浜2(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横浜質)			NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
	平塚(茅ヶ崎)	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
	秦野	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
長野	小田原	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
	甲府	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
	長野1		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11
	長野2		NHK総合 2/80		長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11
	松本		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11
新潟	飯田			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
	岡谷・諏訪				NHK総合 4/80	テレビ信州 48/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
	新潟(長岡)			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
富山	上越	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		
	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32

*1 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地域	放送局名・受信チャンネルガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
石川	金沢 (小松)		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
	七尾	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	
福井	福井			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6					福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
	敦賀						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜 (大垣)	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	高山		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	東海テレビ 8/1			岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
	中津川				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡 (清水・焼津)												
			NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
	浜松		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
	富士 (富士宮)		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
	三島・沼津		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
	島田	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
藤枝	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35	
愛知	名古屋 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)												
		東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	豊橋 (豊川)	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
豊田	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25	
三重	津 (鈴鹿・松坂・四日市)												
		東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	伊勢	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11	
名張	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11		
滋賀	大津		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8	読売テレビ 42/10	ひび湖放送 30/30		NHK教育 46/90
	彦根		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8	読売テレビ 62/10	ひび湖放送 56/30		NHK教育 50/90
京都	京都 (宇治)		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	読売テレビ 10/10			NHK教育 12/90
	舞鶴		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8	読売テレビ 61/10			NHK教育 49/90
	福知山		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8	読売テレビ 62/10			NHK教育 52/90
大阪	大阪 (池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)												
			NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
	神戸		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8	読売テレビ 24/10		テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
	神戸灘		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8	読売テレビ 60/10		テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
	川西		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8	読売テレビ 41/10			NHK教育 31/90
	三木		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8	読売テレビ 42/10			NHK教育 46/90
姫路		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8	読売テレビ 62/10			NHK教育 52/90	
明石 (加古川)		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8	読売テレビ 61/10		テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90	
奈良	奈良 (橿原)		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/-	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
	五條		NHK総合 43/80		奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4	朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8	読売テレビ 39/10			NHK教育 45/90
和歌山	和歌山		NHK総合 32/80		テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4	朝日放送 44/6		関西テレビ 44/6	読売テレビ 48/10			NHK教育 26/90
	海南・田辺		NHK総合 50/80		テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8	読売テレビ 62/10			NHK教育 52/90
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90				山陰中央 24/34	山陰放送 22/10			
島根	松江	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34	山陰放送 10/10			NHK教育 12/90
	浜田		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			

地域一覽(つづき)

映らないときは、お近くの地域も試してください。

地域		放送局名・受信チャンネルガイドチャンネル												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11		
	津山		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90	
	笠岡		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35		
広島	広島	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12	
	福山	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12		
	尾道	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12	
	呉	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12				テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口(徳山・防府)													
		NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11		
	下関	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9			
	宇部	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11		
徳島	徳島	NHK教育 1/90			山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38			NHK総合 9/80		山口放送 11/11		
	徳島	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90	
香川	高松	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11		
	丸亀	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11		
愛媛	松山		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80	愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35		
	新居浜		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10	愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29			
	今治		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80	愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10				
	宇和島	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80	愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10				
高知	高知			NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		朝日放送 40/40		
福岡	福岡	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37	
	久留米	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37	
	大牟田	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37	
	北九州	九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9			NHK教育 12/90	
	行橋	九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9			NHK教育 46/90	
佐賀	佐賀	NHK教育 40/90		九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37	
長崎	長崎	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37		
	佐世保		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37	
	諫早	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37		
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2/90		熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22	テレビ熊本 34/34	NHK総合 9/80		熊本放送 11/11			
大分	大分(別府)			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90	
	中津			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90	
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90	
	延岡		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35					
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30		
	阿久根		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90	
	鹿屋		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30	
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90	

索引

アルファベット・数字

BS アンテナ	59
BS アンテナ電源	60
BS アンテナの向き調節	62
BS 入力レベル	62
BS 放送	59
CM スキップサーチ	44
S-VHS ET	49
VISS	41
V スタビライズ	18

ア行

安全上の注意	6
オンスクリーン	19
インテリジェントピクチャー	18
インデックスマーク	41
オートCMカット	48
オートトラッキング	46
オートピクチャー	18
オンスクリーン	19

カ行

ガイドチャンネルを設定する	
ガイドチャンネル一覧表	75
各部の名称	
テレビ画面表示	15
本体前面	12
本体背面	13
本体表示窓	15
リモコン	14
乾電池の入れかた	52
聞きたい音声を選ぶ	42
誤消去防止	21

サ行

再生に便利な機能	
頭出し	41
オートトラッキング	46
トラッキング調節	46
CM を自動的に飛ばして再生する	44
コマ送り再生する	43
リピート再生をする	45
その他の便利な機能	45
再生スピードを変える	43

時間差再生機能を使う	38
使用上のご注意	10

接続

AV テレビ	58
BS アンテナ	59
アンテナ	56
テレビ	56

操作してみる

HDD 側に録画してみる	20
頭出しをしてみる	23
番組を再生してみる	22

ナ行

二か国語音声録音	19
----------------	----

ハ行

びったり録画	18
付属品	52
ブルーバック	19

マ行

ミックス音声	19
メニュー項目と設定	18
メニューの使いかた	16

ラ行

録画に便利な機能	
S-VHS ET	49
CM を飛ばして録画する	48
テーブルレベルアップ	47
BS デジタル放送着信予約	50

主な仕様

●電源	AC100V	50/60Hz
●消費電力	40W	(BS電源「入」時:46W)

省エネ法に定める待機時消費電力: 14W

●外形寸法	435(幅)mm x 124(高さ)mm x 385(奥行き)mm	
●質量	約7.2kg	
●許容動作温度	+5°C~+40°C	
●許容相対湿度	35%~80%	
●許容保存温度	-20°C~+60°C	

HDDデッキ部

●録画方式	映像 MPEG2(VBR)
	音声 MPEG1 Layer2

●最大録画再生時間

SP	約7時間
LP	約10時間
EP	約14時間
SEP	約20時間

S-VHSデッキ部

●録画方式	S-VHS方式
●最大録画再生時間(210分テープ使用時)	
	標準(SP) 3時間30分
	3倍(EP) 10時間30分

チューナー(テレビ受信)

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル
	UHF 13~62チャンネル
	BS 1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル
	CATV C13(63)~C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

タイマー(タイマー予約・時計)

●タイマー予約	1年間16番組予約
●時計	12時間(午前・午後)方式
●停電補償時間	約60分

接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクタ BS、VHF/UHF-軸	
●映像	入力 0.5~2.0Vp-p 75Ω(ピンジャック)	
	出力 1.0Vp-p 75Ω(ピンジャック)	
●音声	入力 -8dBs 50kΩ(ピンジャック)	
	モノラル(左)対応	
	出力 -8dBs 1kΩ(ピンジャック)	

テープ走行

●早送り/巻戻し時間 約1分25秒(T-120テープ使用時)

テープによっては早送り/巻戻しに時間がかかる場合があります。

●仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●このビデオは日本国内のみ使用できます。外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。

This recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

保証とアフターサービスについて

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ハイブリッドレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ピクチャーサービス窓口」(96～97ページ参照)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

84～88ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ピクチャーサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイブリッドレコーダー
型名	HM-HDS1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	() -

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のハイブリッドレコーダーの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がある。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ハイブリッドレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内



ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスを依頼できない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	T E L	☎	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0086	帯広市東六条南12-11
函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭7-416函館あおば生命ビル1F	
東北				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
盛岡	盛岡S.C.	(0172)28-0165	036-8084	盛岡市高田1-13-1
	弘前S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
岩手	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文堂通り3-12
	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
秋田	大館S.S.	(0188)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-9873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市扇字四番台地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
福島	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市東144ハイジツフォン101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市内本字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	新潟サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
新潟	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	長野サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
長野	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市鎌田2-3-50
	【出張修理専門】のご相談窓口			
群馬	群馬サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	栃木サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東信濃3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市青土崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	山梨サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
山梨	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
関東				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区寺町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイズビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27	
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東京サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0003	東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6	
八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6	
業務用機器専門 のご相談窓口				
藤沢メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3	
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	埼玉サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	埼玉県東大成町2-658-1
熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-739ツインハイツ石山B	
川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1	
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	神奈川サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区鶴町1-3-1
横浜原S.S.	(046)34-9261	239-0831	横浜賀子区栗浜6-4-1	
川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市前区南平台3-2(築石原ビル)	
平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5	
相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市吉湖3-7-4	
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市由金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町九之坪鶴田121-1
	河津S.C.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町宇河原西31-1
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
三重	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤485-18
	富山S.C.	(076)425-2399	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	石川S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本丁目65-17
	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

・所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

都府県名	拠点名	T E L	所在地
近 畿			
滋 賀	滋 賀 S.S.	(077)582-5812	524-0033 守山市淳気町268
京 都	【出張修理専門】のご相談窓口		
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口		
	京 都 S.C.	(075)644-0247	612-8401 京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都市北部	福知山 S.S.	(0773)22-8664	620-0059 福知山市厚東町145-2
奈 良	【出張修理専門】のご相談窓口		
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口		
	奈 良 S.S.	(07442)4-6271	634-0007 橿原市葛本町834-2
大 阪	【出張修理専門】のご相談窓口		
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口		
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
	大 阪 南 S.C.	(06)6768-5489	543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C.	(0722)54-2881	591-8032 堺市百舌鳥梅町3丁目2-1 伊助ハイツ
和歌山	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
	和歌山 S.S.	(073)472-6799	640-8323 和歌山市太田430-8
田 辺 S.S.	(0739)22-9976	646-0031 田辺市湊1581-12	
兵 庫 中 東 部	【出張修理専門】のご相談窓口		
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口		
神 戸 S.C.	(078)252-0562	651-0086 神戸市中央区磯上通3-2-16	
兵庫西部	姫 路 S.S.	(0792)34-3833	670-0975 姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	T E L	所在地
中 国			
岡 山	岡 山 S.C.	(086)243-1566	700-0926 岡山市西古松西町8-23
広 島	広 島 S.C.	(082)243-9839	730-0825 広島市中区光南3-9-17
	福 山 S.S.	(0849)31-6984	721-0973 福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口 S.C.	(0839)73-3708	754-0022 吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳 山 S.S.	(0834)27-1331	745-0042 徳山市野上町2-35
	下 関 S.S.	(0832)51-1040	751-0852 下関市熊野町2-14-23
四 国			
香 川	高 松 S.C.	(087)866-1200	761-8057 高松市田村町205-1
徳 島	徳 島 S.C.	(088)622-7387	770-8052 徳島市沖浜2-37
高 知	高 知 S.C.	(088)882-0546	780-8122 高知市高須新町4-143
愛 媛	松 山 S.C.	(089)923-0372	791-8015 松山市中央1-4-12
	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	798-0087 宇和島市坂下津甲407-40
新居浜 S.S.	(0897)67-1030	792-0881 新居浜市松神子2-2-25	
九 州 ・ 沖 縄			
福 岡	福 岡 S.C.	(092)431-1261	812-0011 福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留 米 S.S.	(0942)39-3495	830-0038 久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州 S.C.	(093)921-3981	802-0065 北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐 賀	佐 賀 S.S.	(0952)26-8785	840-0023 佐賀市本庄町大字袋265-1
長 崎	長 崎 S.C.	(095)862-5522	852-8021 長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956)33-5568	857-1166 佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分 S.C.	(097)543-1422	870-0822 大分市大道町4-1-2
熊 本	熊 本 S.C.	(096)353-4536	861-4101 熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎 S.S.	(0985)24-5401	880-0032 宮崎市霧島町3-59
	延 岡 S.S.	(0982)55-7077	882-0857 延岡市惣領町24-3
鹿 児 島	鹿 児 島 S.C.	(099)282-8818	890-0034 鹿児島市田上7丁目9-8
沖 縄	沖 縄 S.C.	(098)898-3631	901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山 陰			
島 根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823 松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001 出雲市今市町854
鳥 取	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0022 浜田市長沢町671-1
	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911 鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC. ・ ト ロ ン ト [416-293-1311] 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7	イギリス JVC (U.K.) LIMITED ・ ロ ン ド ン [0208-450-3282] JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA
アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA ・ ロ サンゼルス [714-229-8011] 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ ニュージャージー [973-396-1000] 10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641 ・ ホ ノ ル ル [808-833-5828] 2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040	フランス JVC FRANCE S.A. ・ パ リ [01-61-04-11-11] 1, Avenue, Eiffel 78422 Carrières Sur Seine Cedex
	シンガポール JVC ASIA PTE. LTD. ・ シンガポール (255-8155) 31Kaki Bukit Road 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

(注) ・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。 ・海外では日本の保証書は適用されません。 ・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7	ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16	大阪ビクタービル



こころのかよう
サービス

サービスネットワーク B S 9001

メ モ

A series of horizontal dashed lines for handwriting practice, starting below the title and extending to the bottom of the page.

メ モ

A series of horizontal dashed lines for handwriting practice, starting below the title and extending to the bottom of the page.



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



JVC Learn The Earth

故障かな？と思う前に

修理に出す前に84～85ページをご確認ください。

修理についてのご相談は

「**お買い上げ販売店**」へご相談ください。

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、96～97ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談

お取り扱い方法、お手入れ方法その他で不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

お客様ご相談センター

東 京

 **(03)5684-9311**

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大 阪

 **(06)6765-4161**

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>



日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045) 450-2550